昭和44年12月23日第３種郵便物認可昭和48年５月１日発行毎月１回１日発行

日本バドミントン協会

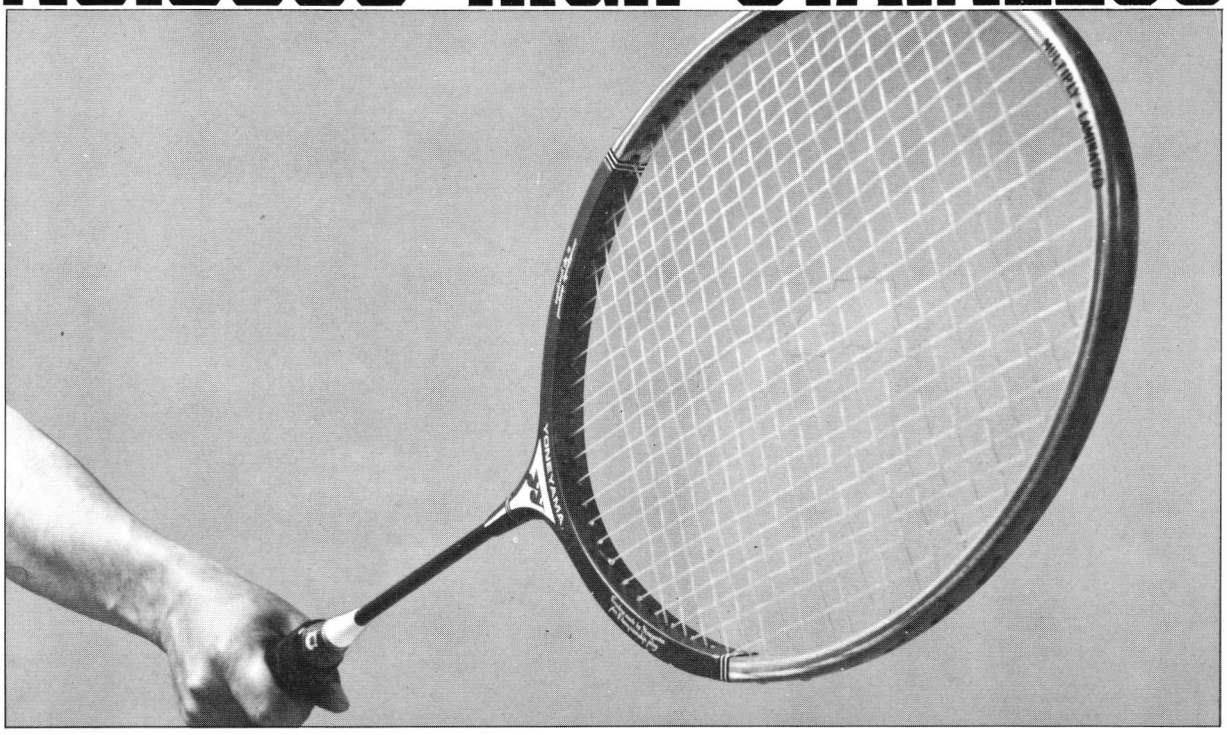
バドミントン界

THE BADMINTON WORLD

43 MAY,1973



No.9000 HIGH STAINLESS



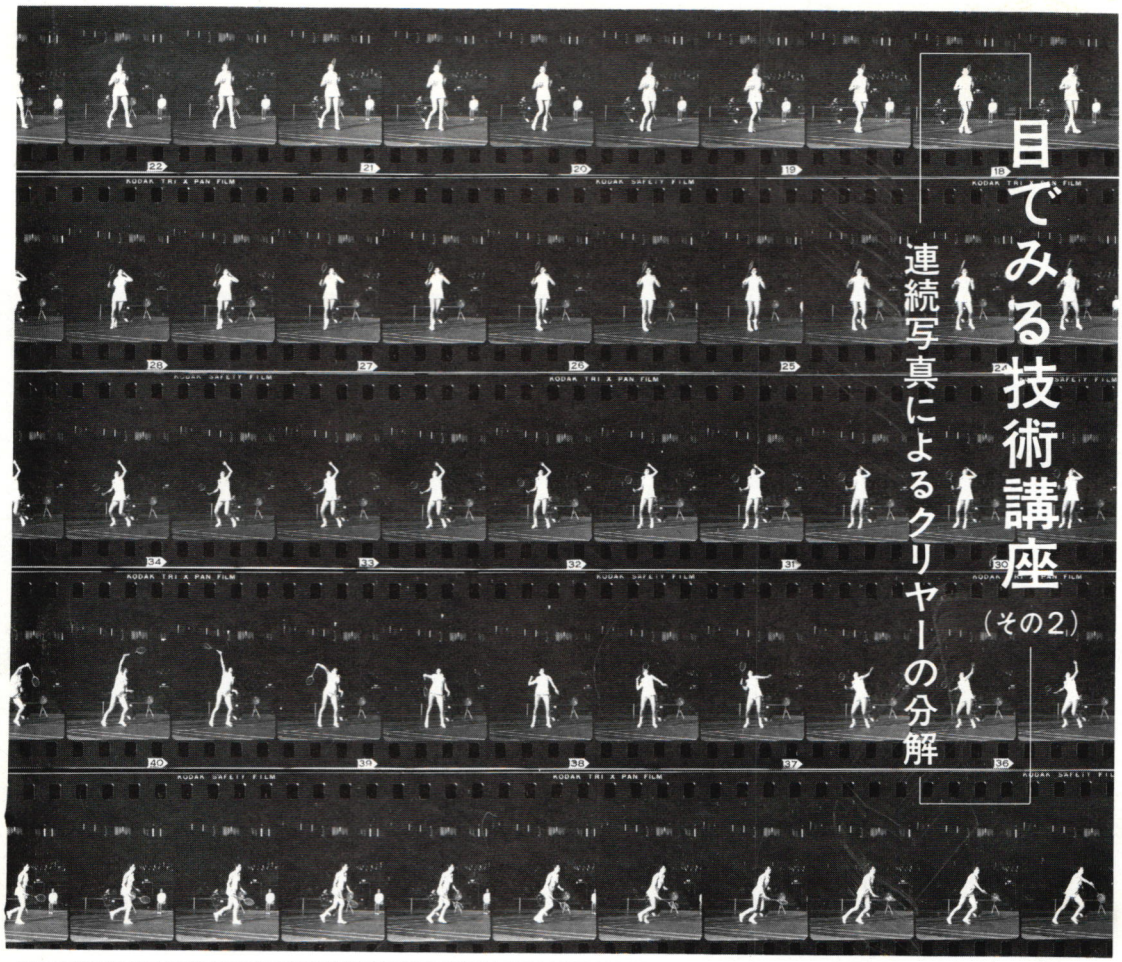
未知のちからを隠しもつ

ステンレスのシャフト

しぶとい弾力。まったく鋭い切れ味。瞬間に炸裂する攻撃力。いままでのバドミントンラケットでは、とても出せなかった鮮烈なパワーです。シャフトにステンレスの特性を生かしきってありますから、難度の高いテクニックも思いのまま。これぞ、バドミントンを科学するヨネヤマの、新しい自信作です。その名をハイステンレス。その真価は、世界に点在する一流プレイヤーたちに問いたい。

No.9000ハイステンレス/¥3,800(フレームのみ)

ヨネヤマラケット



目でみる技術講座（その2）

連続写真によるクリヤーの分解

バドミントン界

〈48年5月号〉

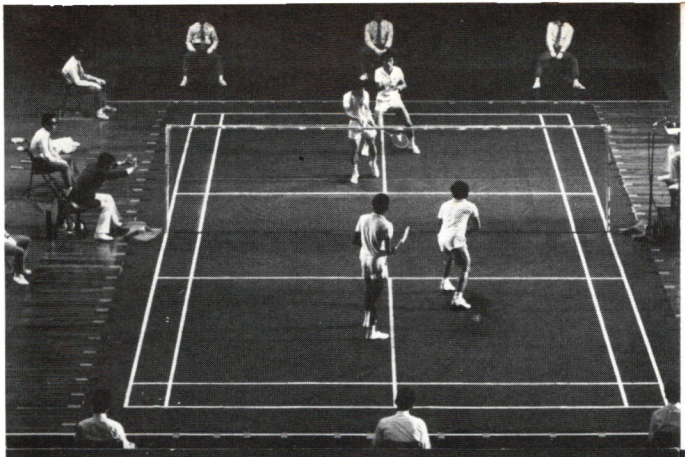
／グラビア特集号／

本誌第16号のグラフ特集号で、『目で見る技術講座』と題して基本各ストロークについての分解写真を掲載しましたが、各方面から大変好評を博し、更に最近とみに初心者からの技術指導を望む便りが編集部宛に増し私達も機会をみて是非再度の実現を、と思っておりましたが、幸いに、第2回国際女子大会の際に、参加した外国選手のフォームが記録されておりましたので、この機にと思い切って企画してみました。

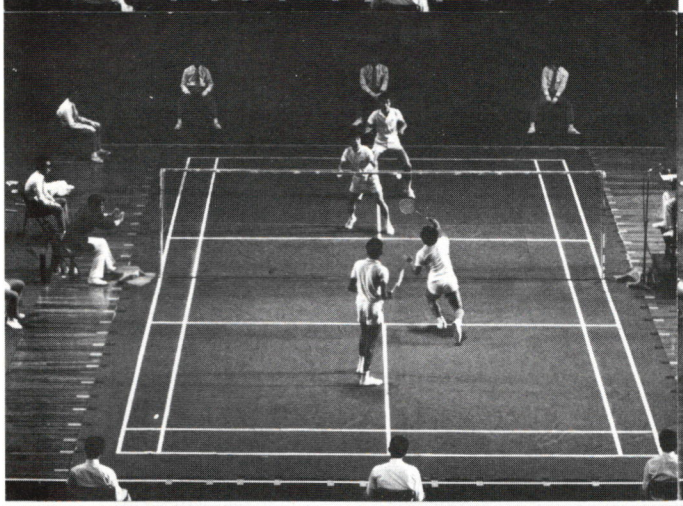
特にこれらのフィルムはスタートからエンドまで、即ちシャトルの飛来を待機する態勢からワインドアップ・モーションに入り、インパクト、フォロスルー、さらに次の動作に向ってスタートする時点に至るまでを寸分もらさず克明に連続していますからより一層くわしく正しく理解していただけるのではないかと思います。

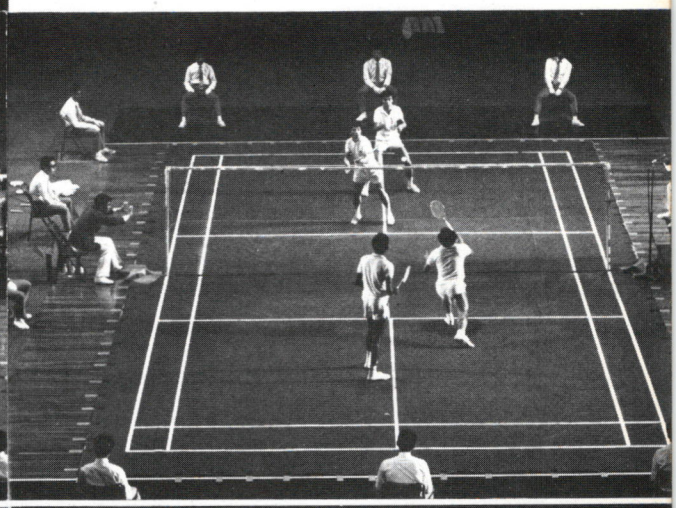
掲載した5種の連続写真は全て世界のトッププレイヤーがクリヤーを打つフォームを同じ角度から撮影したものです。あなたのフォームとよく比較してみて下さい。

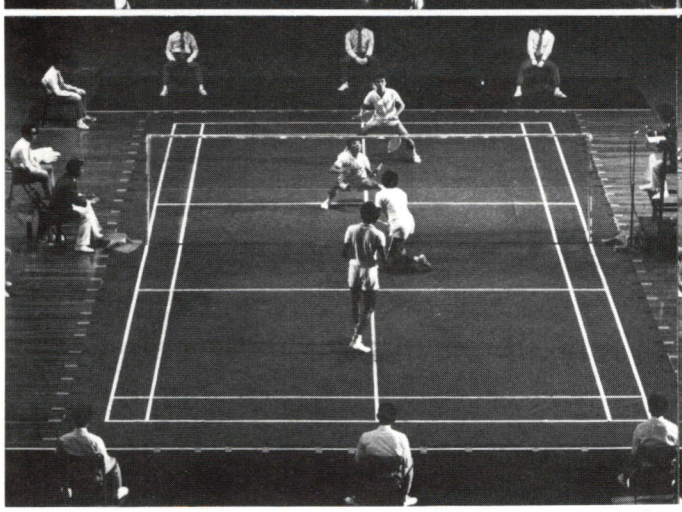
スタッフ／表紙撮影・松井亮麿／同製作・小浜正道／グラフ写真・山田真市／編集／明本薫、秦　浩／庶務・柏木葉子／協力・日本協会事務局、各加盟団体、中山紀子

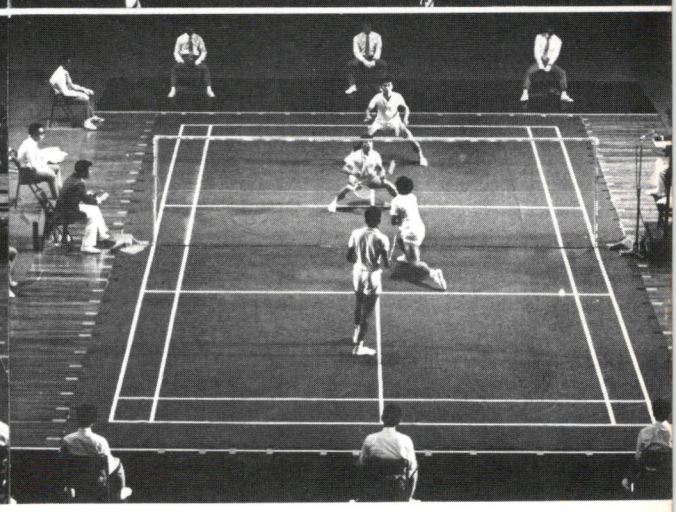


本間・今泉
VS
ウン・ブン・ビー
グナラン





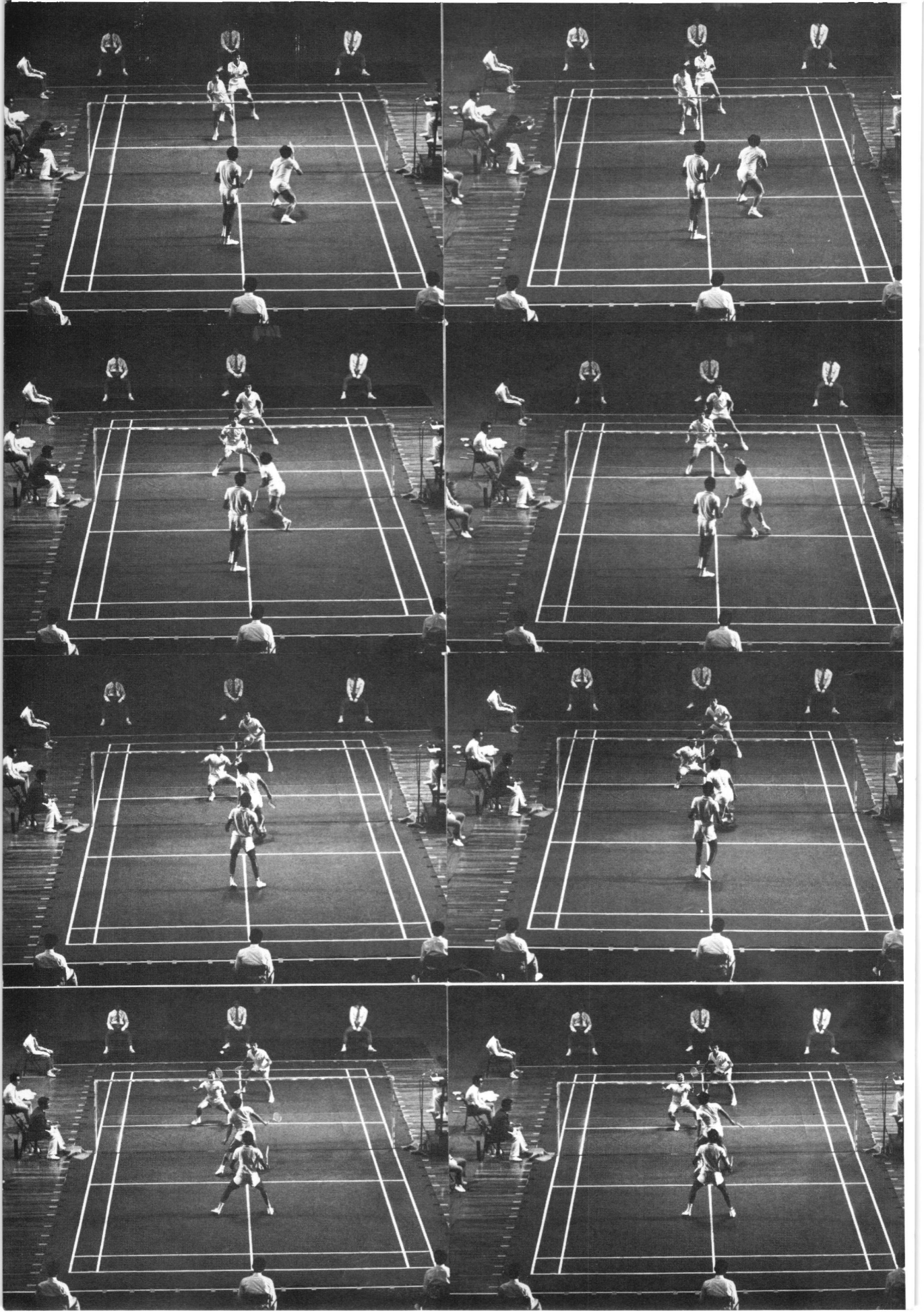


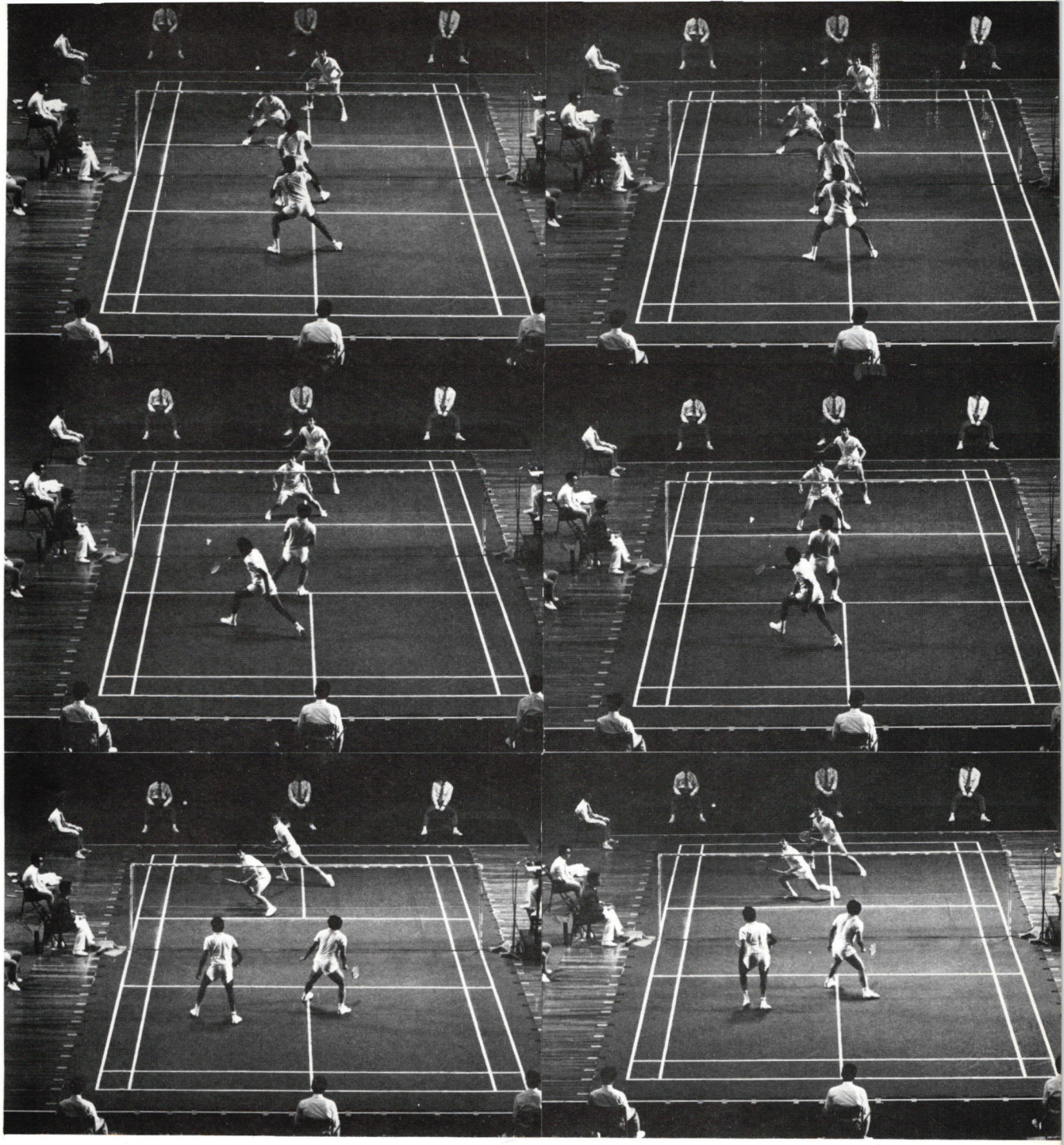


向う側、日本の本間・今泉組は、トマス杯戦を目指して7回の合宿を消化してきたサウスポー同士のペア、学生時代からのコンビで、シャープな切れ味を持った本間の攻撃性とねばりのある巧妙なテクニックを身上とする今泉をかみ合わせた期待のダブルス。

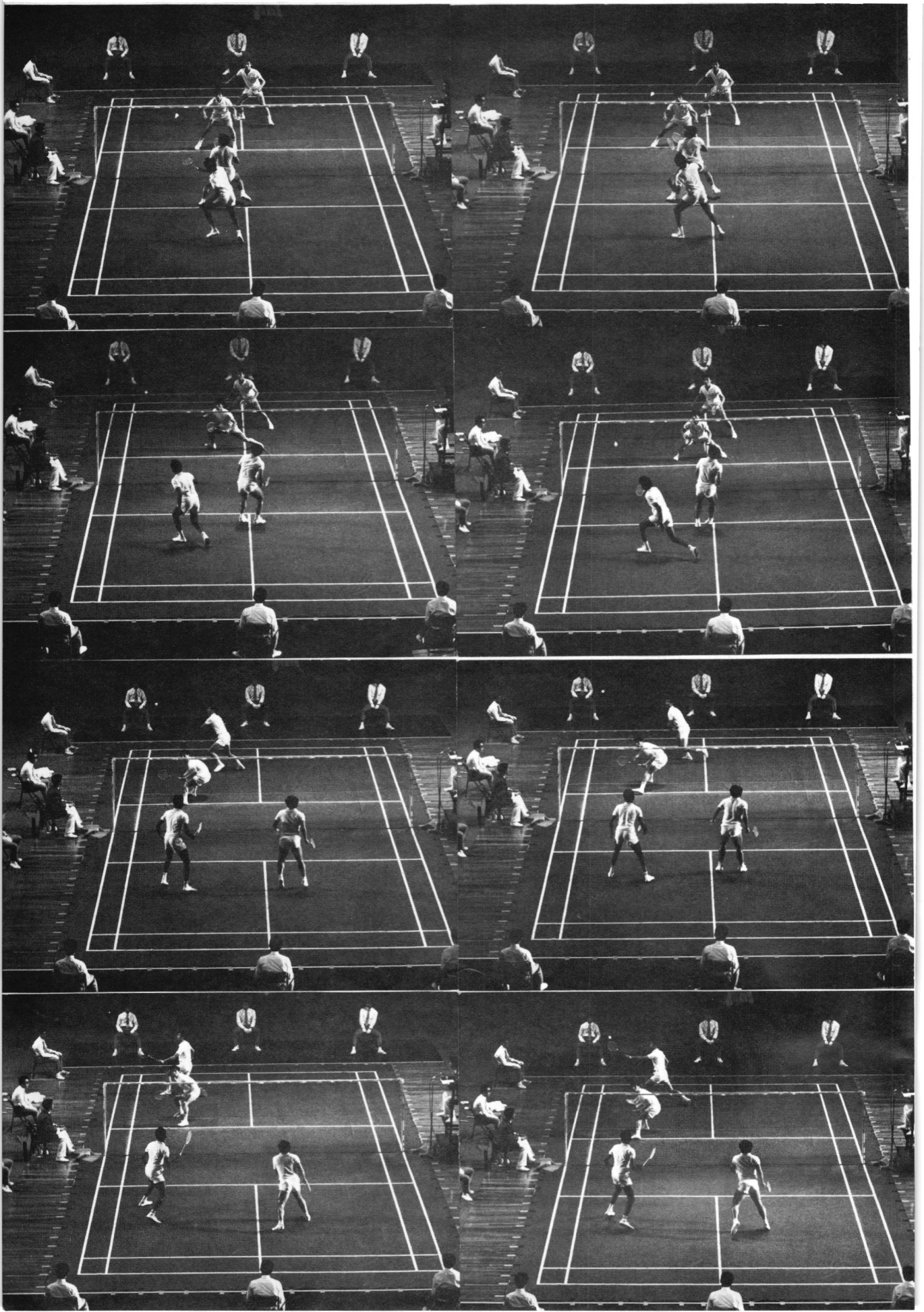
一方、手前側ウン・ブン・ビー、グナラン（マレーシア）組は一九七一年の全英選手権で優勝する等世界的なペア、なかでもウン・ブン・ビーは身長163センチ、年令も34才でありながらダブルスの名手として知られており、その上かつてはマレーシア、サッカーのナショナルチームのメンバーとして大活躍をしたという変わった経歴の持ち主。

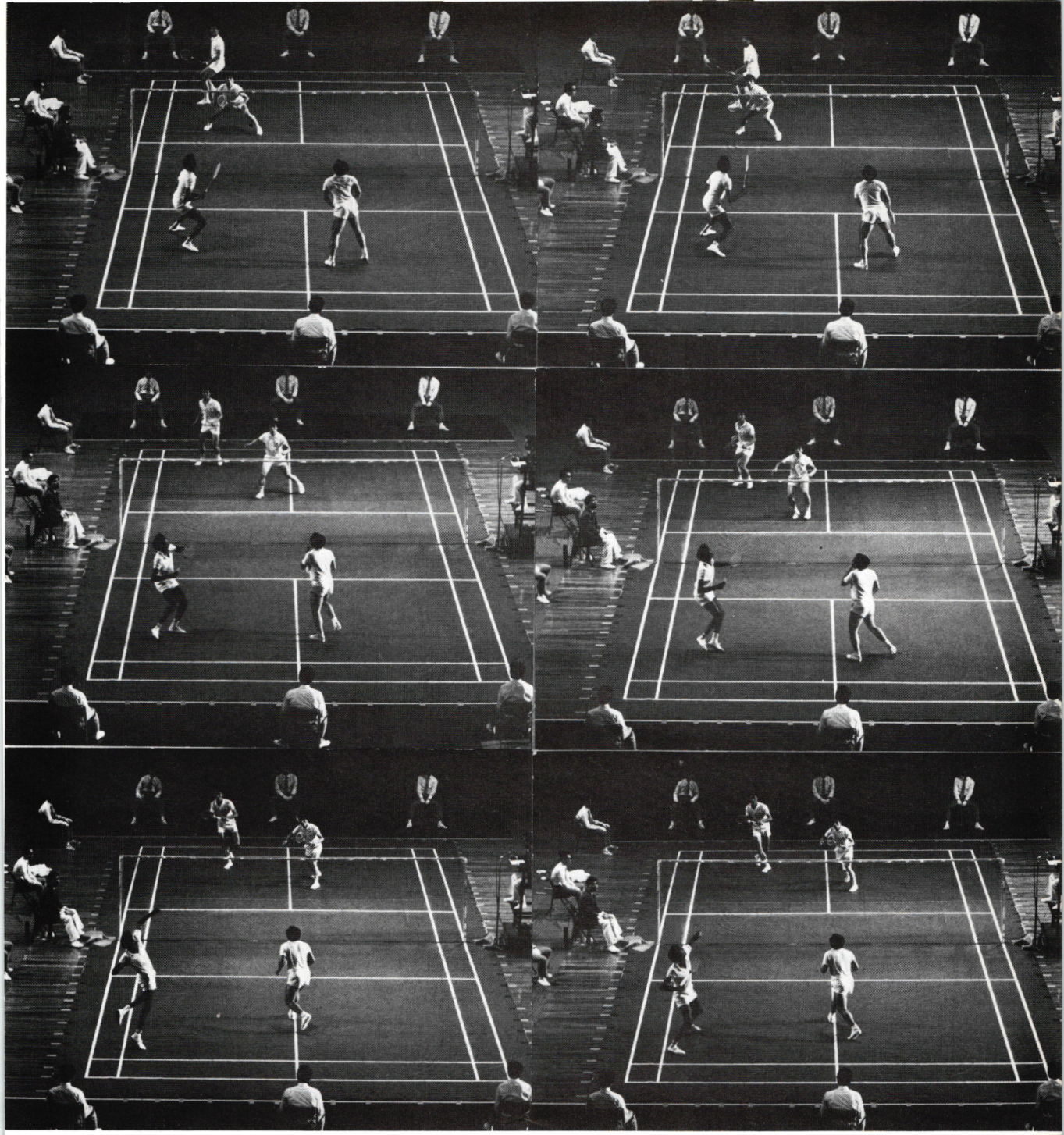
この場面はまず今泉のショート・サービスから始まる。ブン・ビーは高目に浮いたサービスを予測してか、プッシュを狙ってかなり鋭くネット



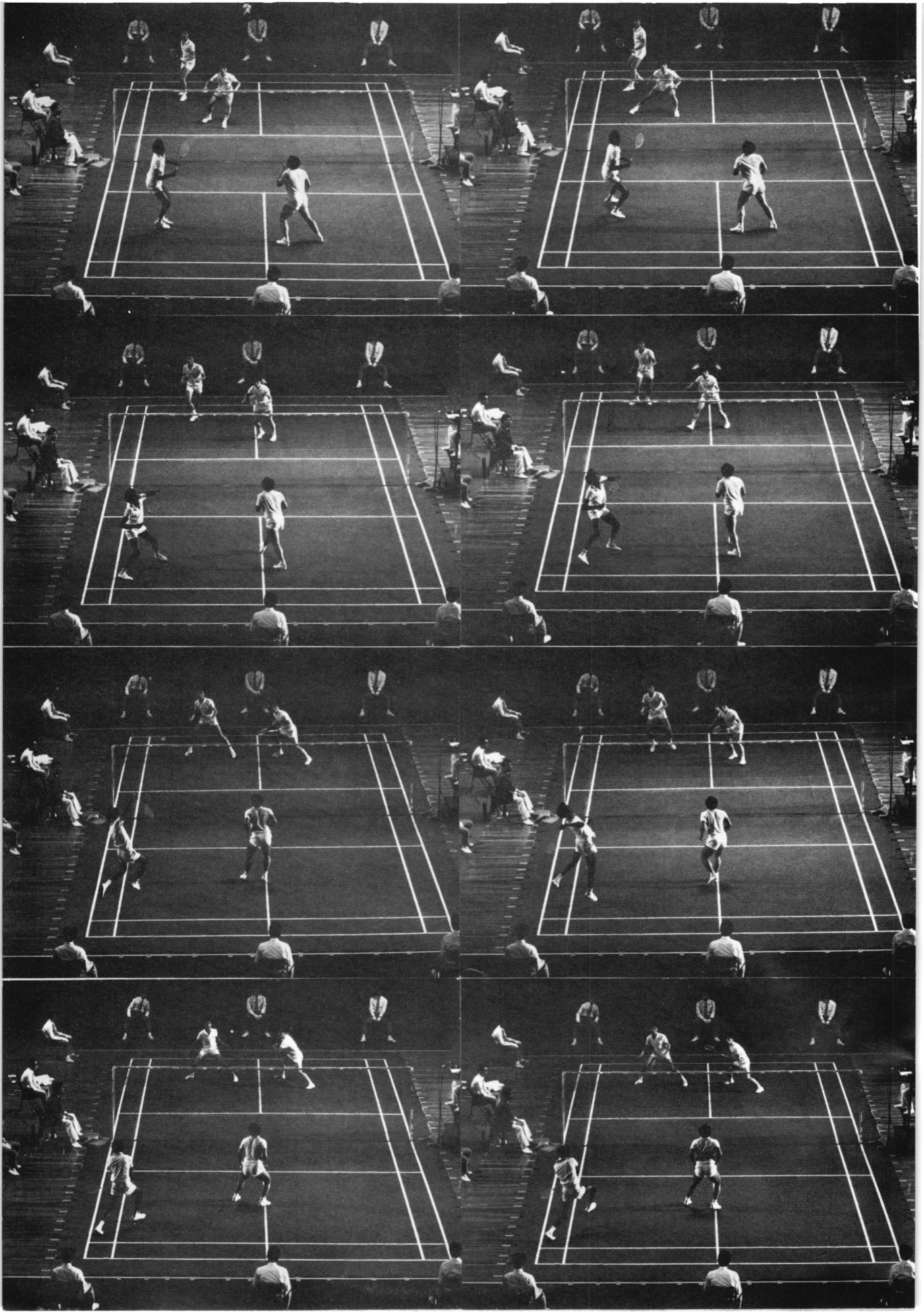


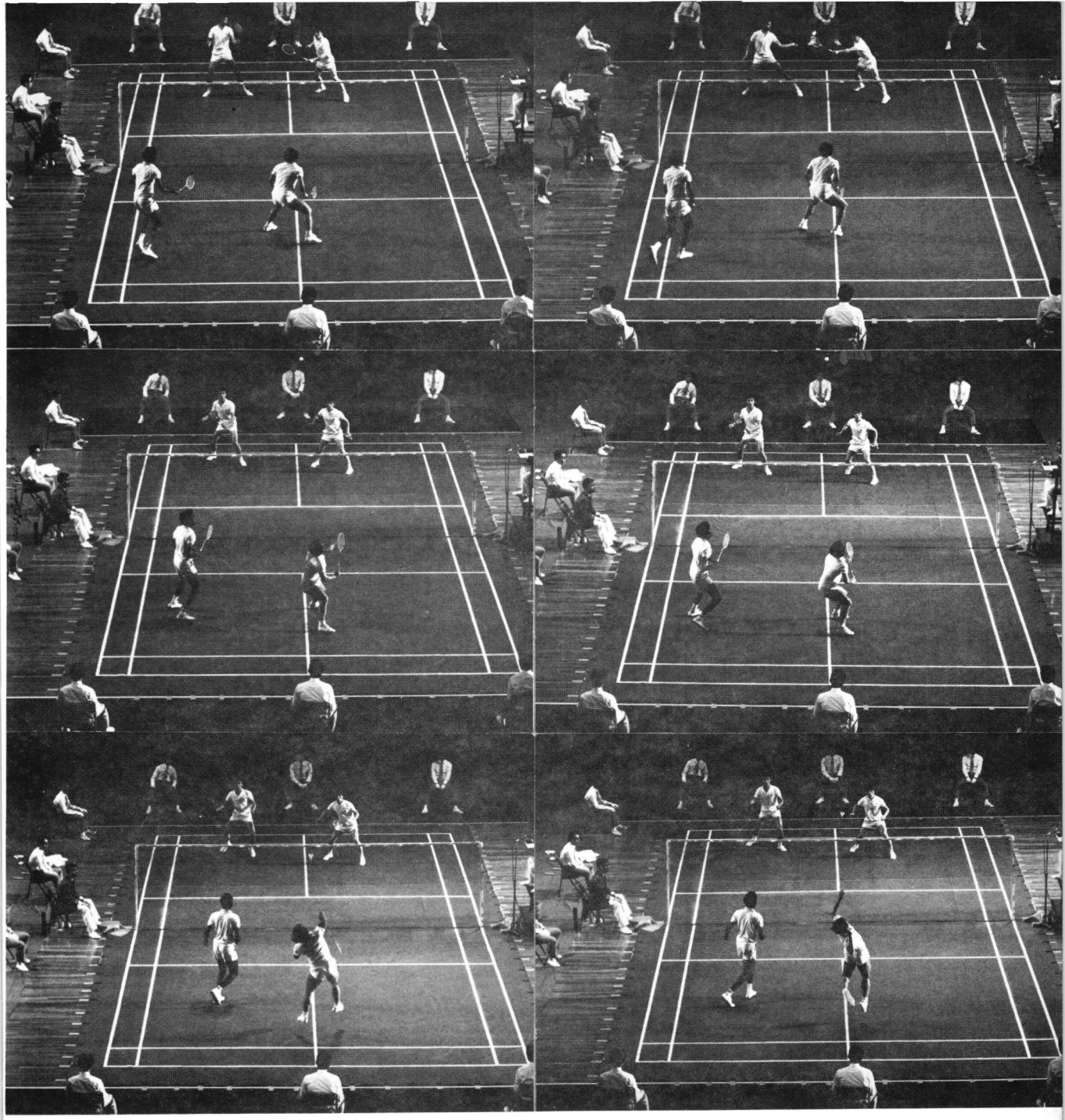
へつっ込むが、今泉のサービスが絶好の為に戦法をかえてネットへ落す、今泉これを膝を折り体勢を低くしてレシーブ、トップ・アンド・バックの陣型となっているブン・ビー、グナランの中間へしかもバックサイドへ返す、一方の本間・今泉組のペアもトップ・アンド・バックの陣型でありさらにサウスポーであるからグナランが次の攻撃でストレートでサイドを攻めるのはセオリーどうりである。この返球で球速が弱かったり球スジが低ければ前で守る今泉が飛びついてスマッシュを決めるかネットへ落すのであるが、不可能と判断、うしろの本間にまかせる。本間バックサイドアーム・ストロークで大きく深く相手コートへの返球を試みる（ブン・ビー組が比較的浅いサイド・バイ・サイドなのでネットへ返すには危険がありすぎるので、むしろ相





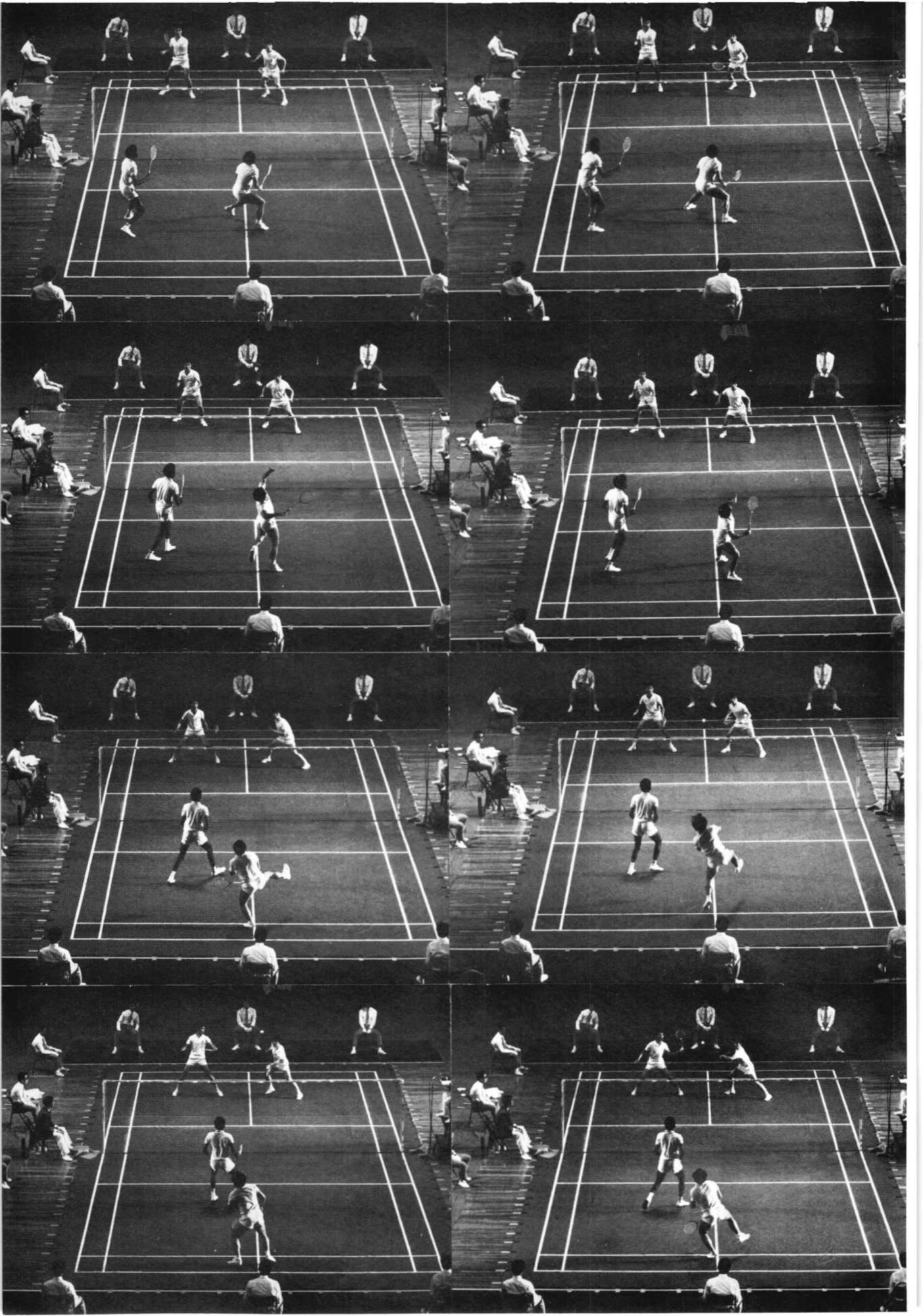
手の身体を反らそうと判断したのであろう)、しかし写真で見てもわかるように本間の返球はダブルスのバックサービスラインまでもとどかぬような浅いフライトの為、グナラン、チャンスとばかりにジャンプ・スマッシュを放つ、コースは理想的に二人(今泉・本間)の真ん中を狙ったが高目に浮いているため、今泉腰のあたりでレシーブ、切り返すように相手コート深くを狙ったフライトを送り込むが、先ほどと同じく、浅いチャンスボール、この機とばかり、身長の低いブン・ビーが全身をバネのように利かせたジャンプスマッシュ! やはり本間・今泉の真ん中を狙って、しかし角度がない(身長の低いハンデがここで生じている)ため、今泉楽々とこれをレシーブ、もう一度相手コート深くを狙う。かさにかかってブン・ビーは連続スマッシュ!

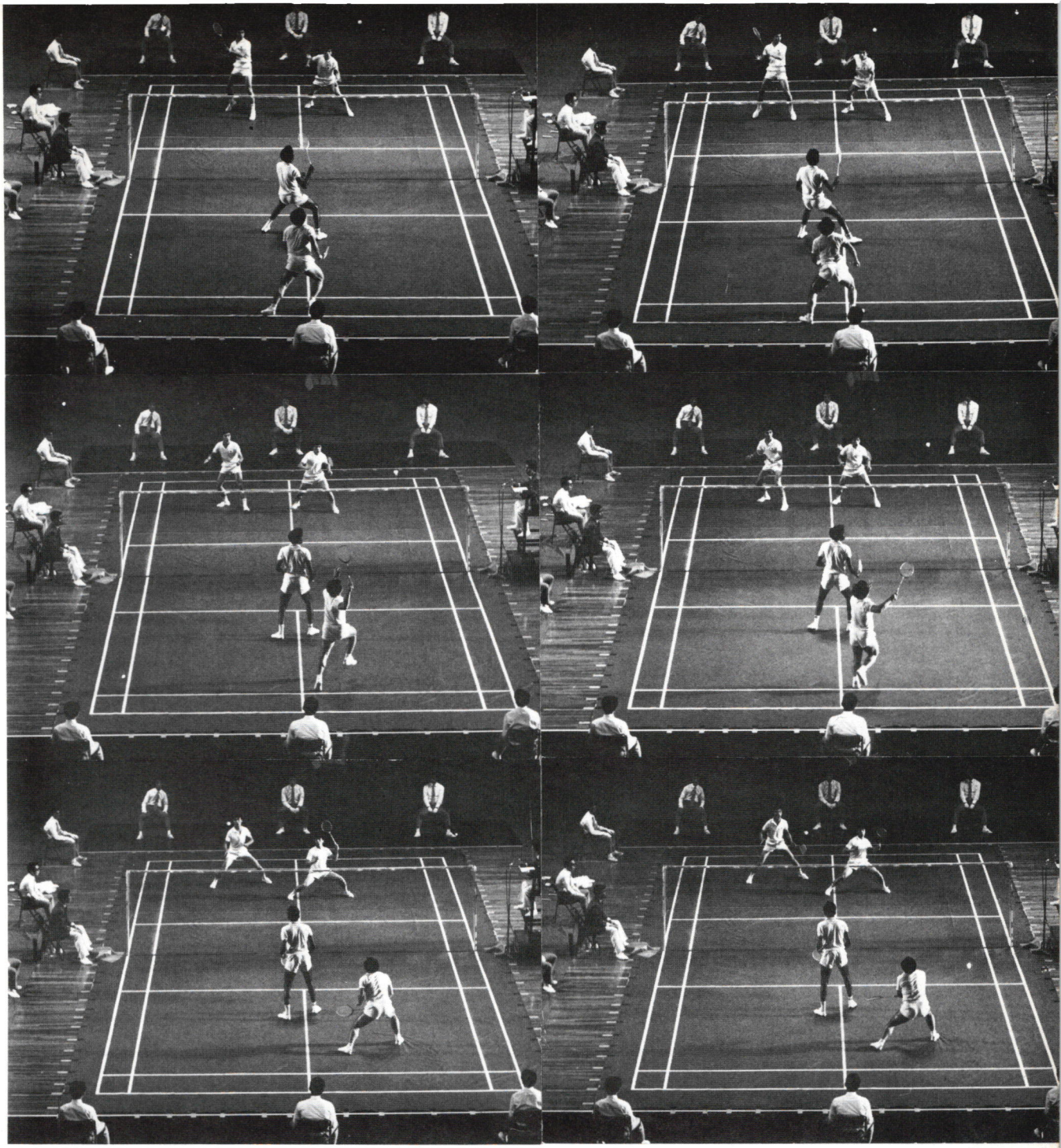




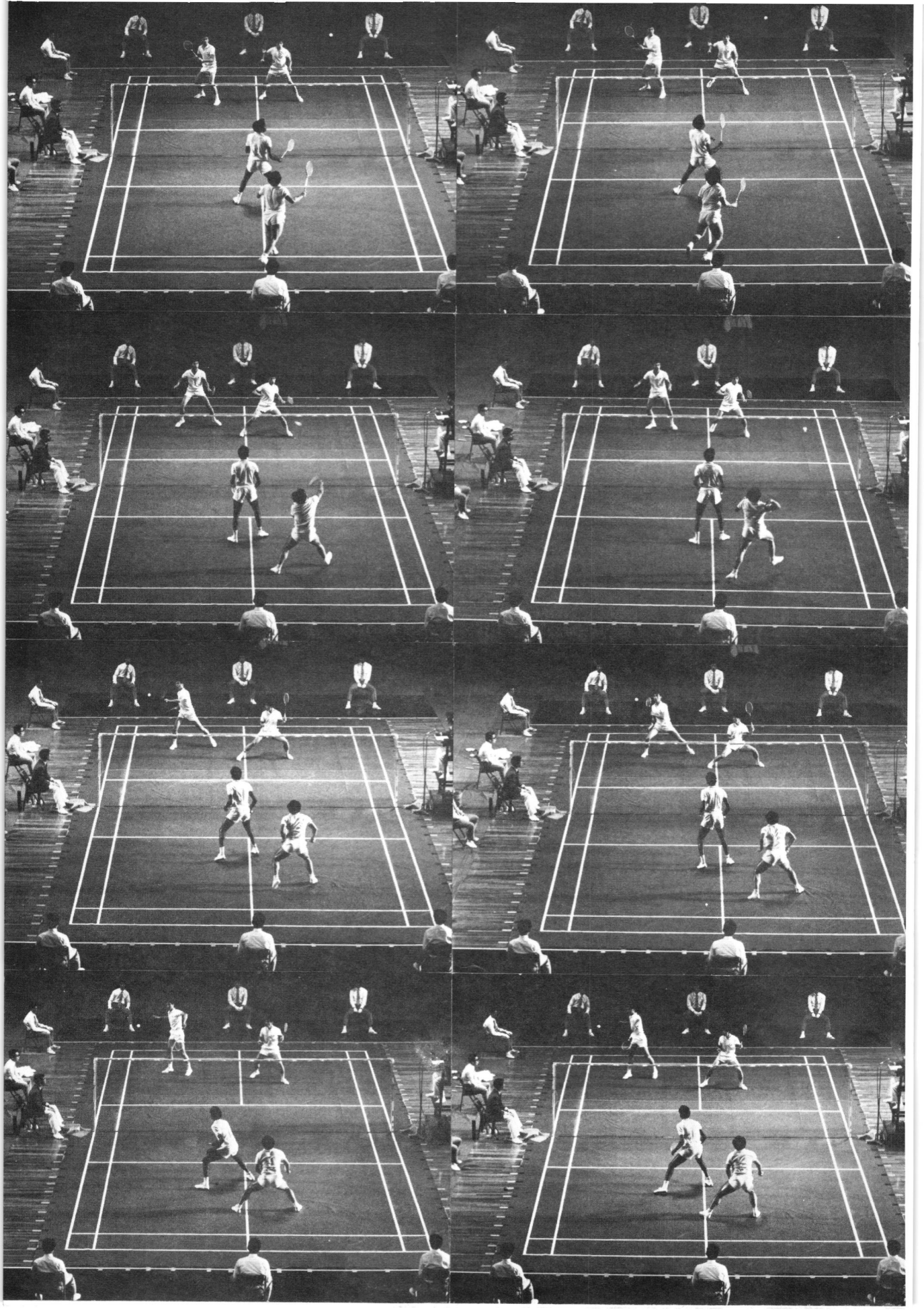
今度はコースを変えてサウスポーの弱点である右膝を狙い、クロスで本間のバックを攻める。

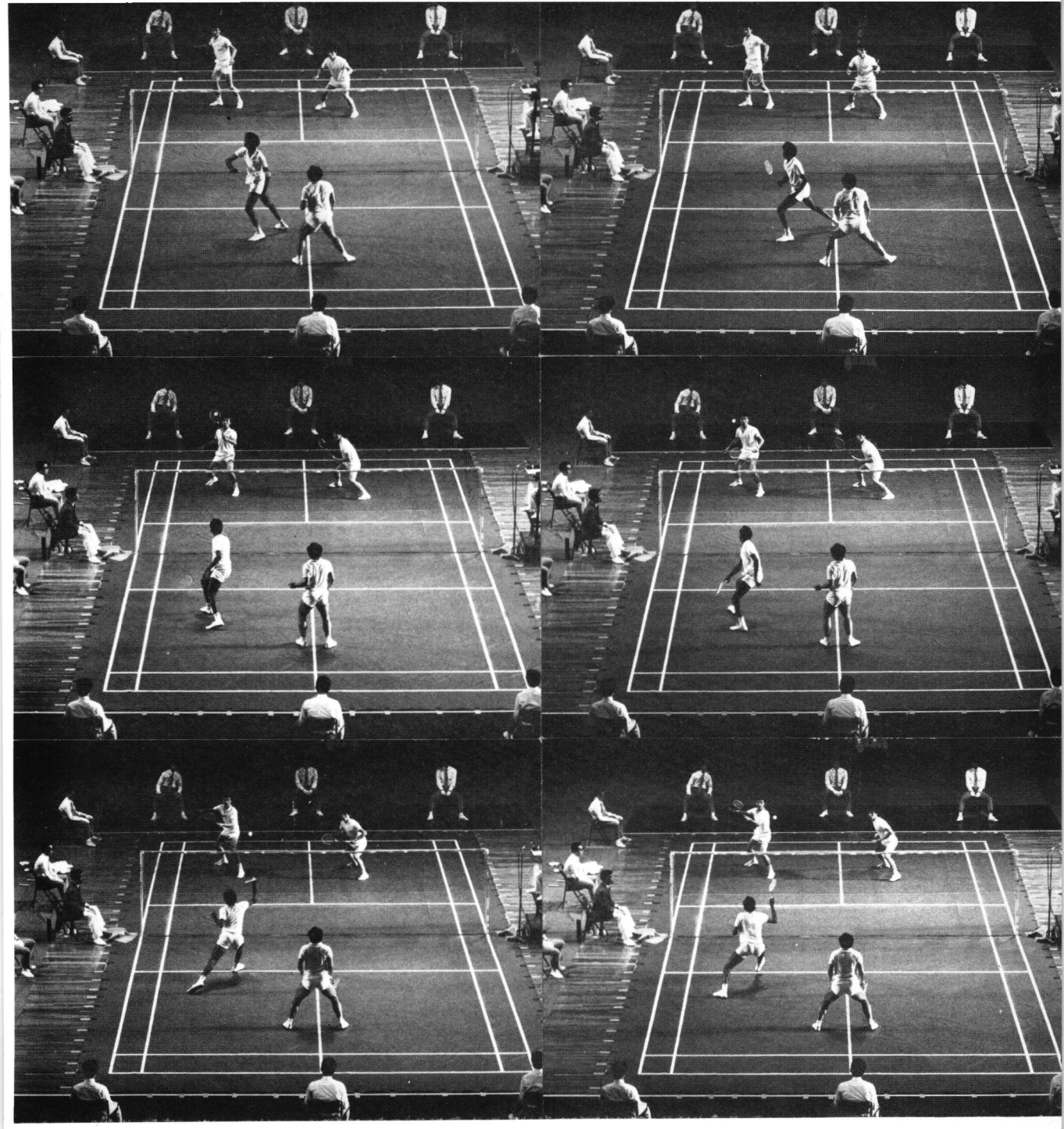
本間これを切り返し、サイドラインに沿ってストレートでグナランのバックへ、グナラン、スナップを思い切り利かせてバック・スマッシュ気味に再度本間をアタック、本間なんとかこれをレシーブするも球速に押されて相手コートへ絶好のチャンスボールとして返球してしまう。待ってましたとばかり、グナラン、ネットへ飛び込んで鋭くプッシュ、今泉、辛くもこれを受けるが、最早体勢は完全に押されっぱなしで、これもネットへ返すのが精一杯、ネットの前で待ち構えるグナランの前へ。グナランこれをとらえて決まる。

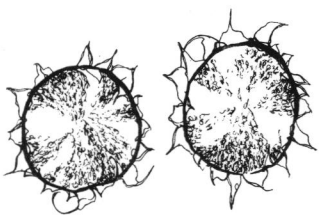


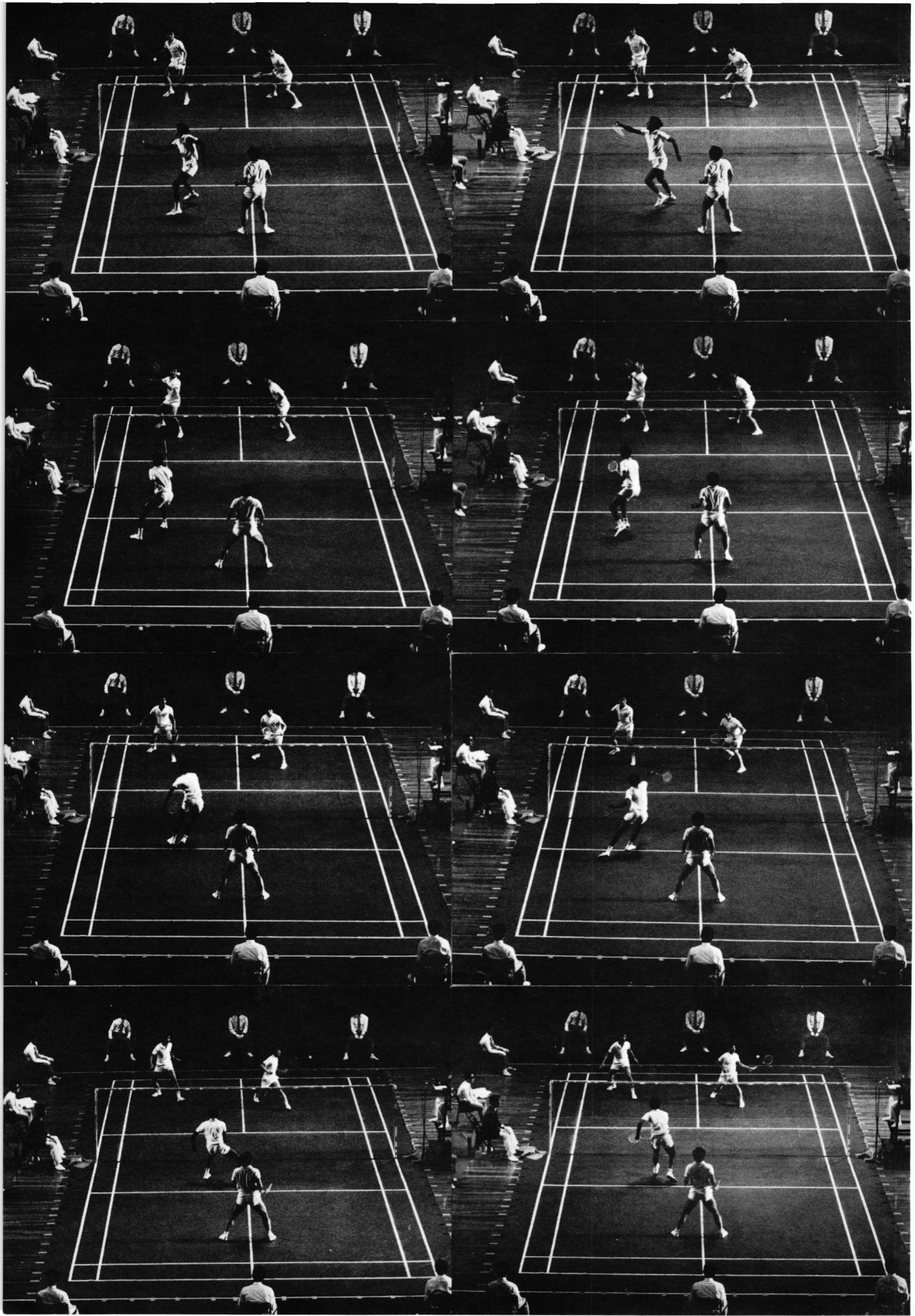


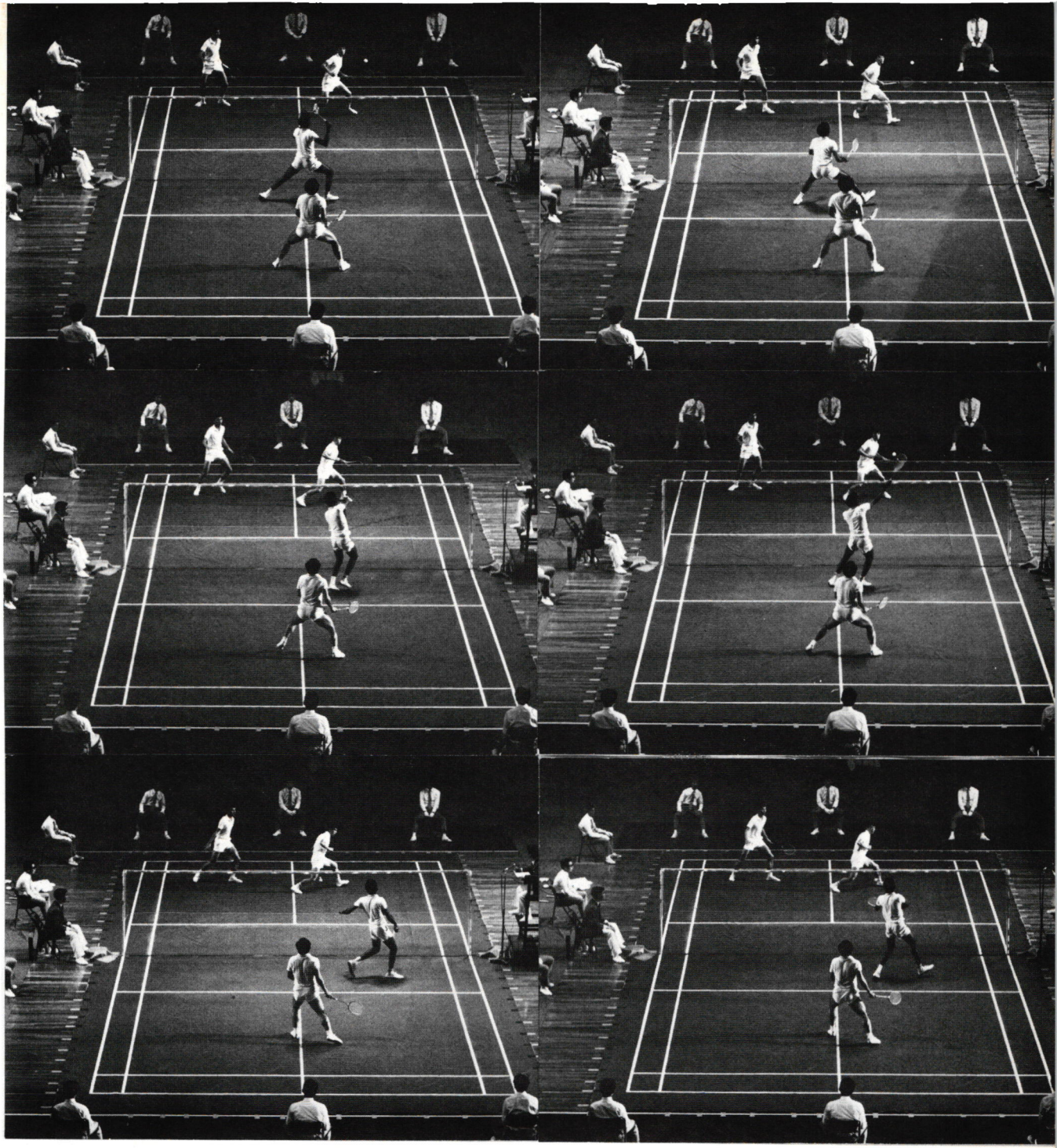








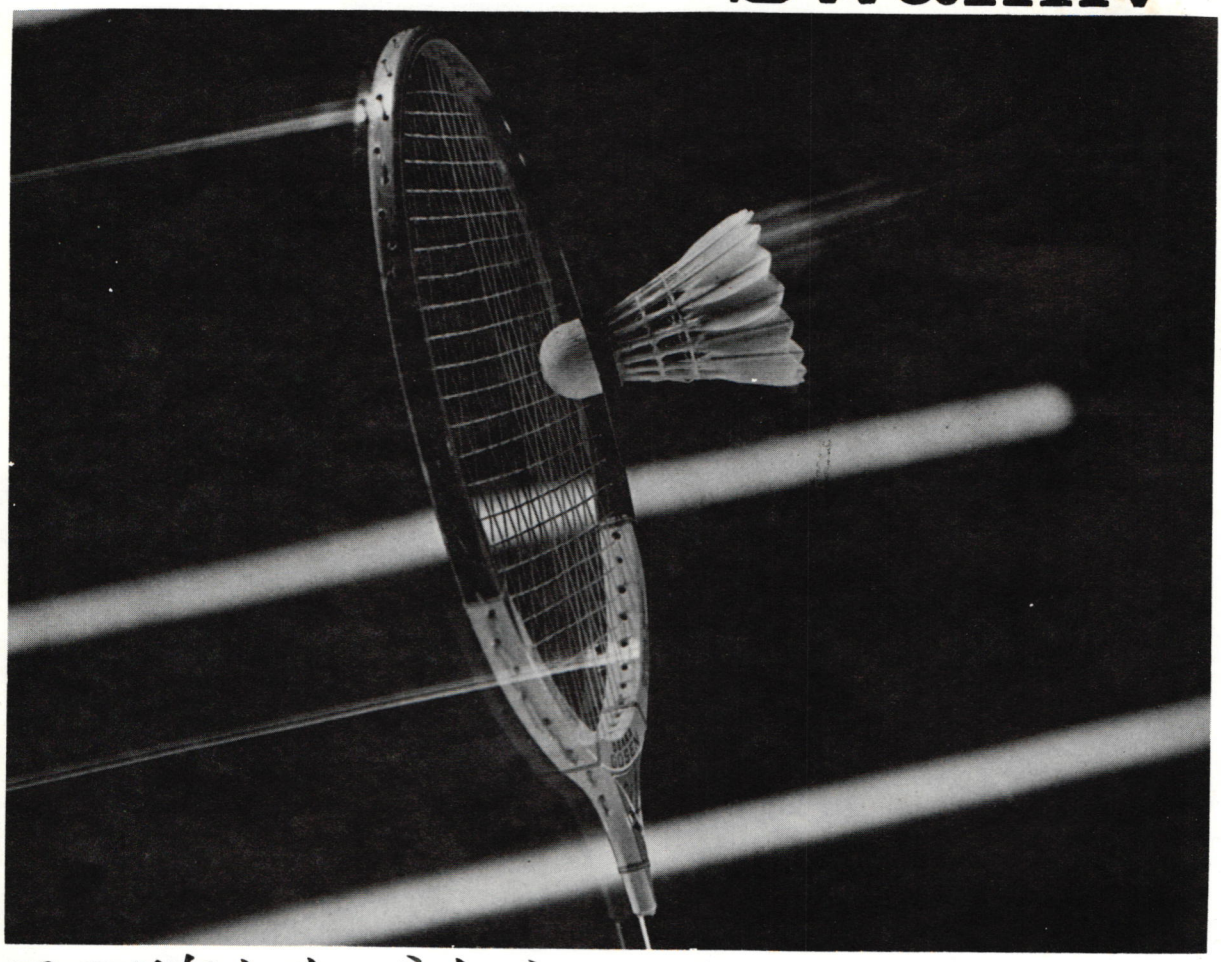




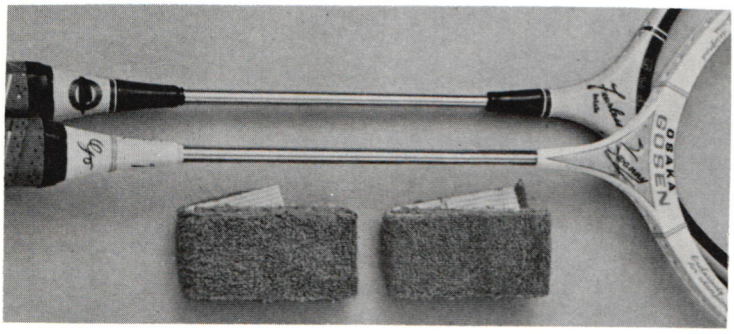


《新発売》

Swannv



この確かなバイブレーション。
それはスワニー。

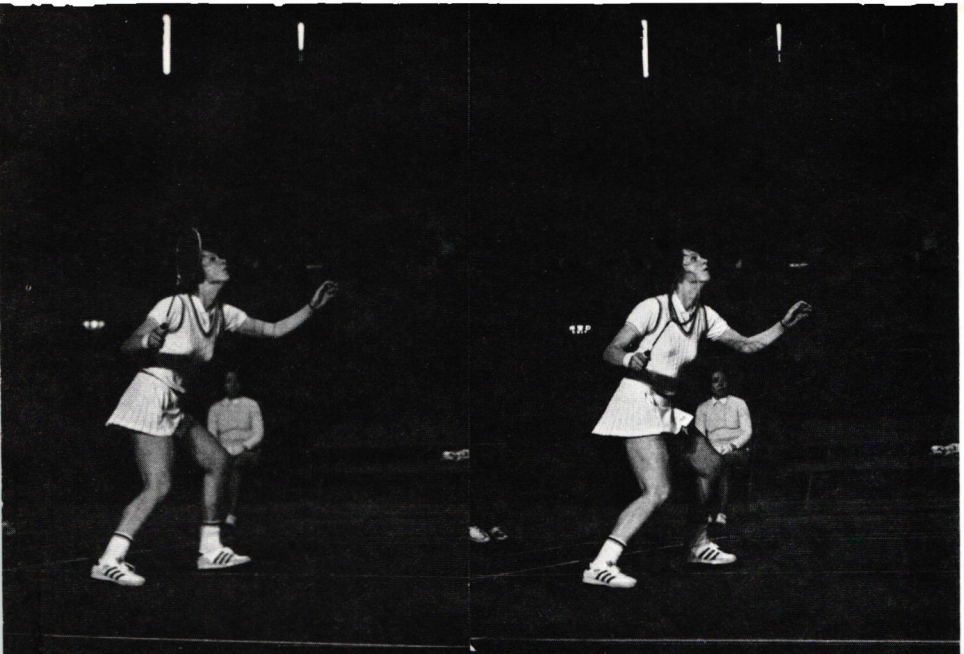


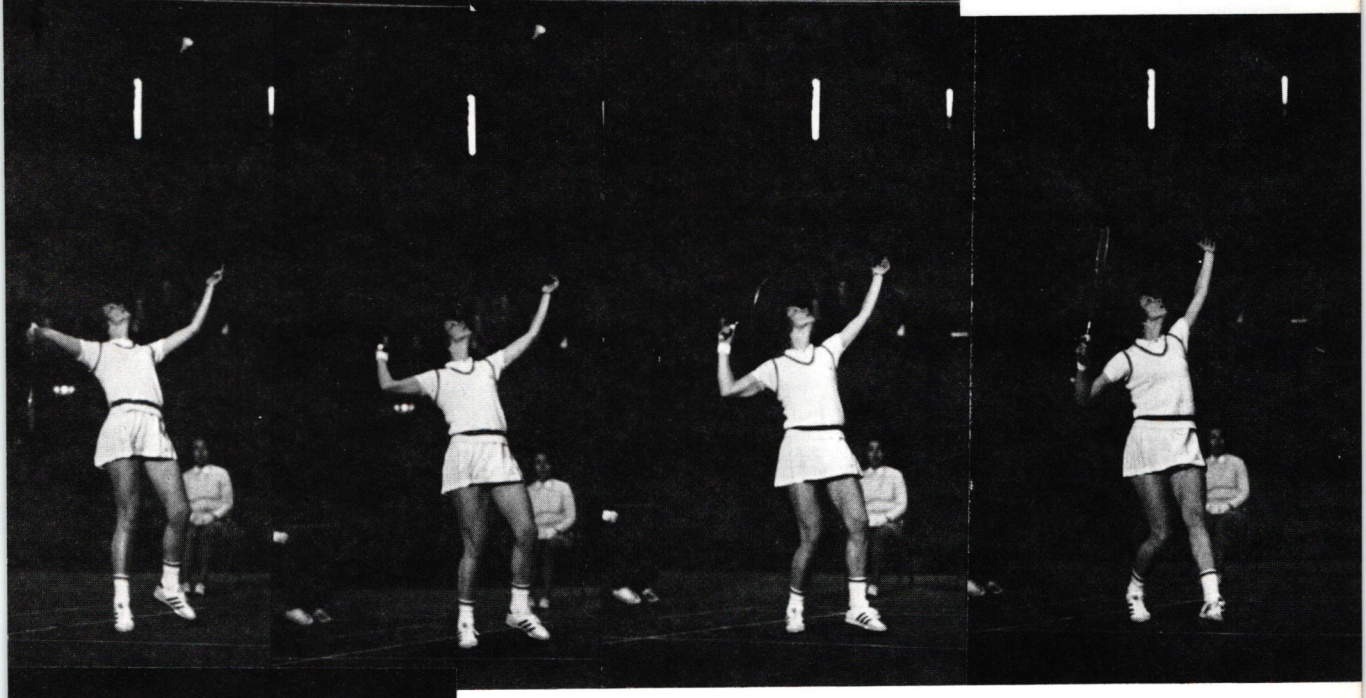
特殊合板の力強いフレームに、従来のものより長いステンレス・シャフトの強靭性が強力なバイブレーションを生み、重さも122g以下と今までより軽くなり、それがスピードとパワーの素晴しいバランスを構成し、ふりもシャープな一級品ラケットをつくりました。

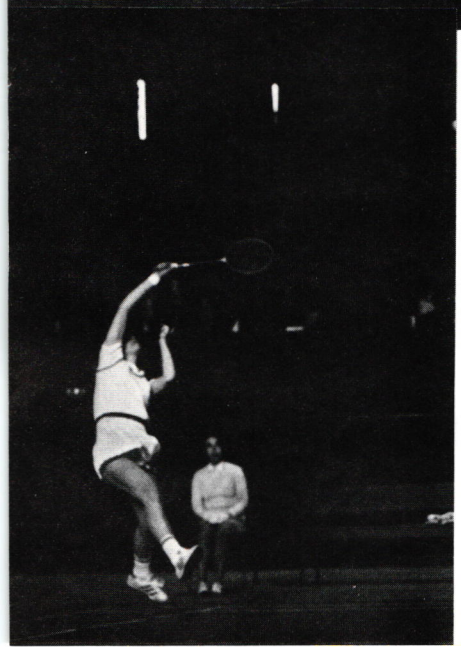
No.β スワニー〈フレーム・カバー付〉 ¥3,800

☆お買い上げになりますとタオルグリップがついています。

大阪合繊株式会社
本　社・大阪市東区豊後町4 ☎(06)942-5816 代
東京営業所・東京都台東区鳥越1-26-1 ☎(03)862-6576 代

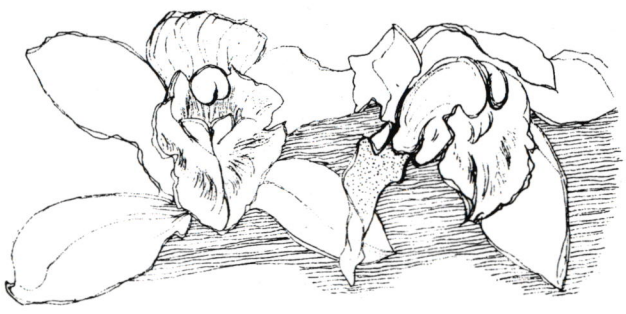


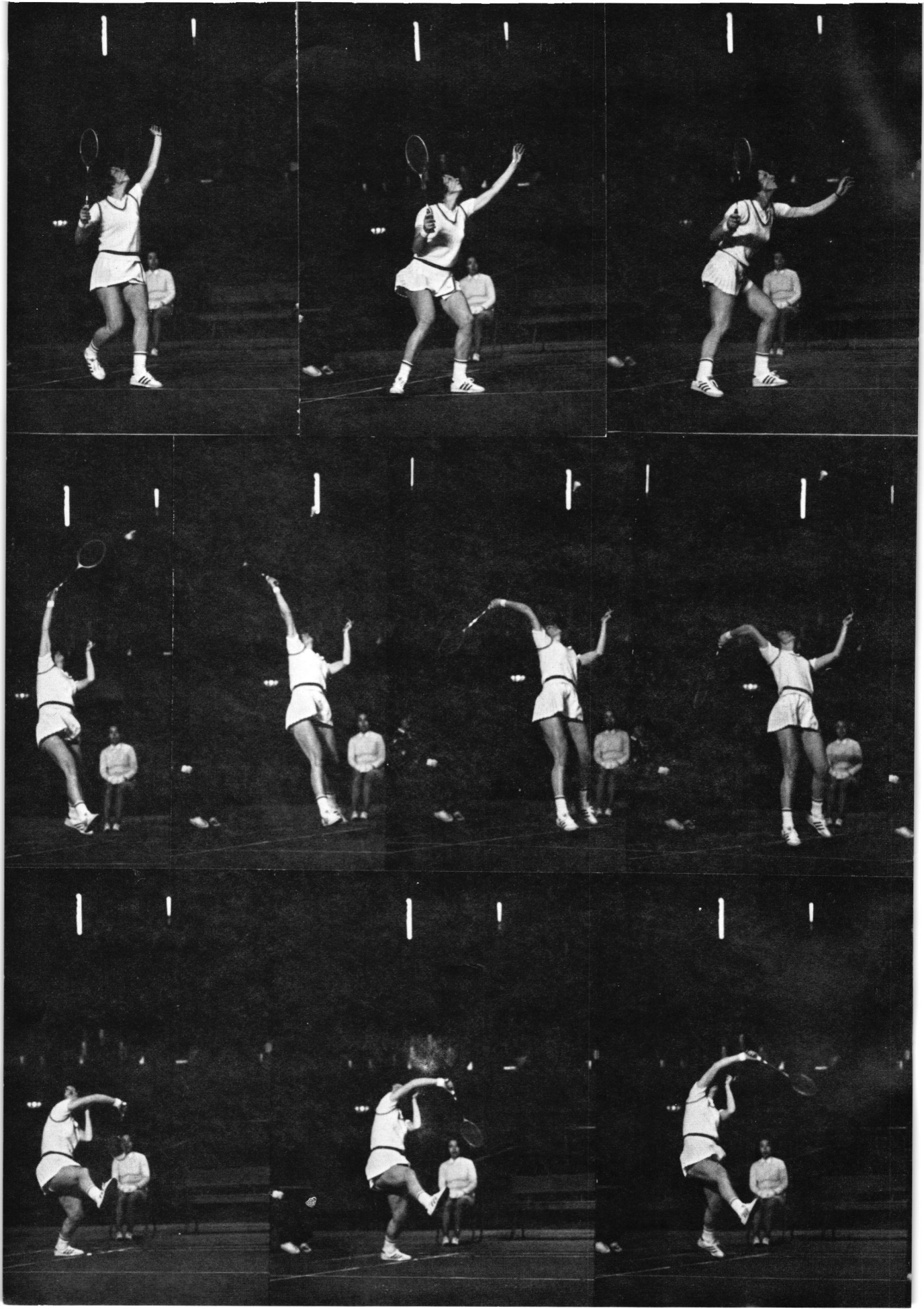


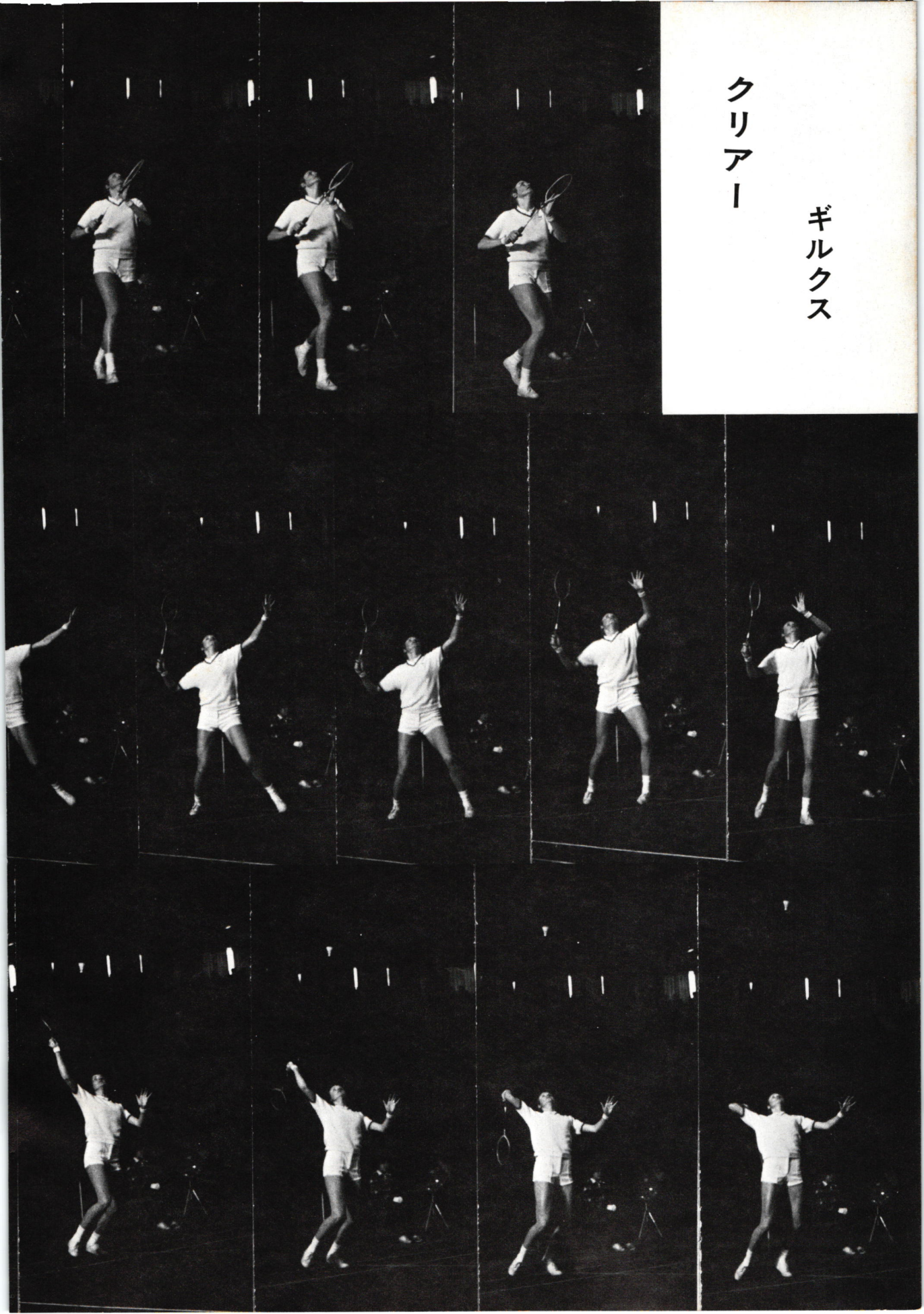


クリアー

ジズマン

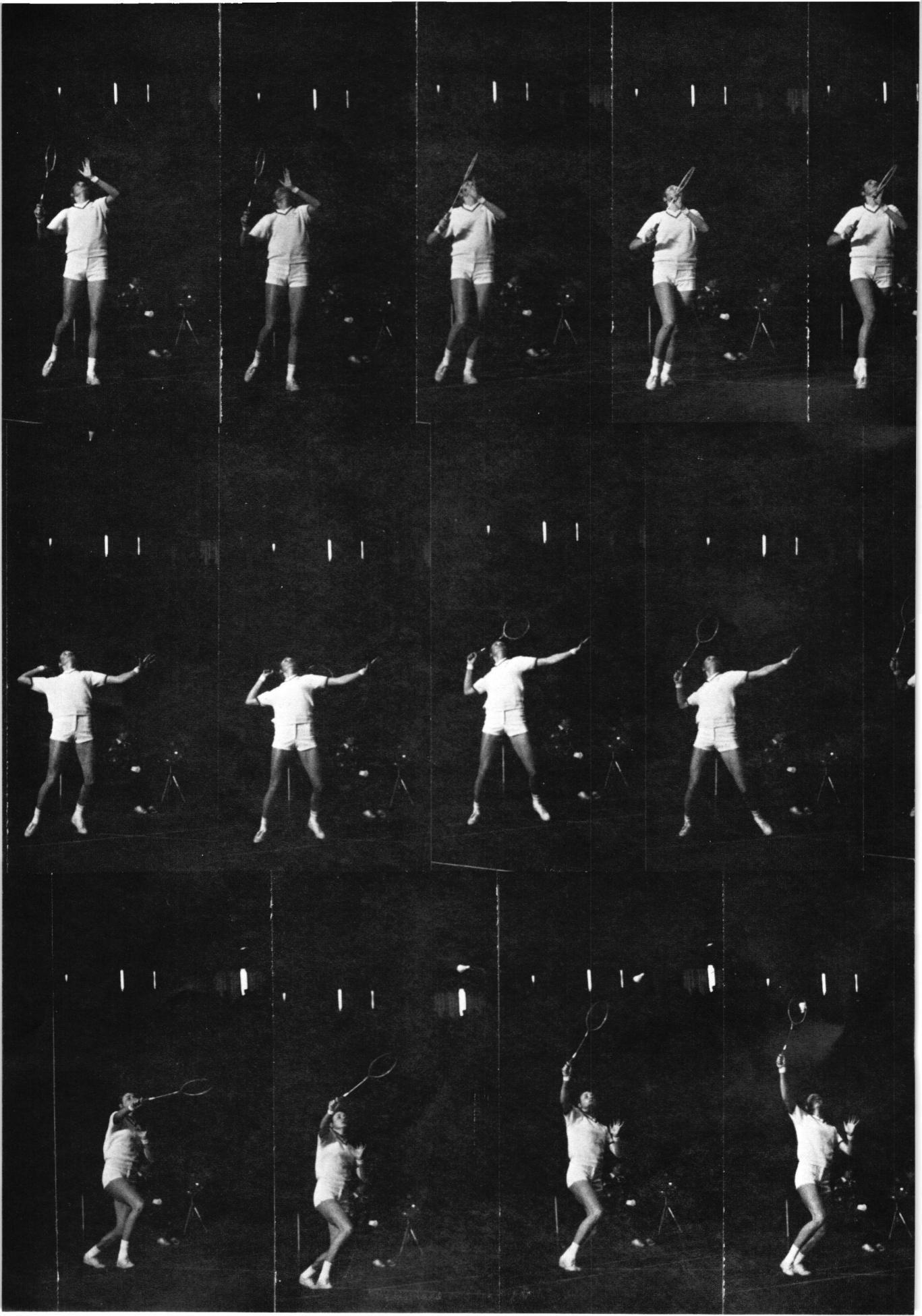


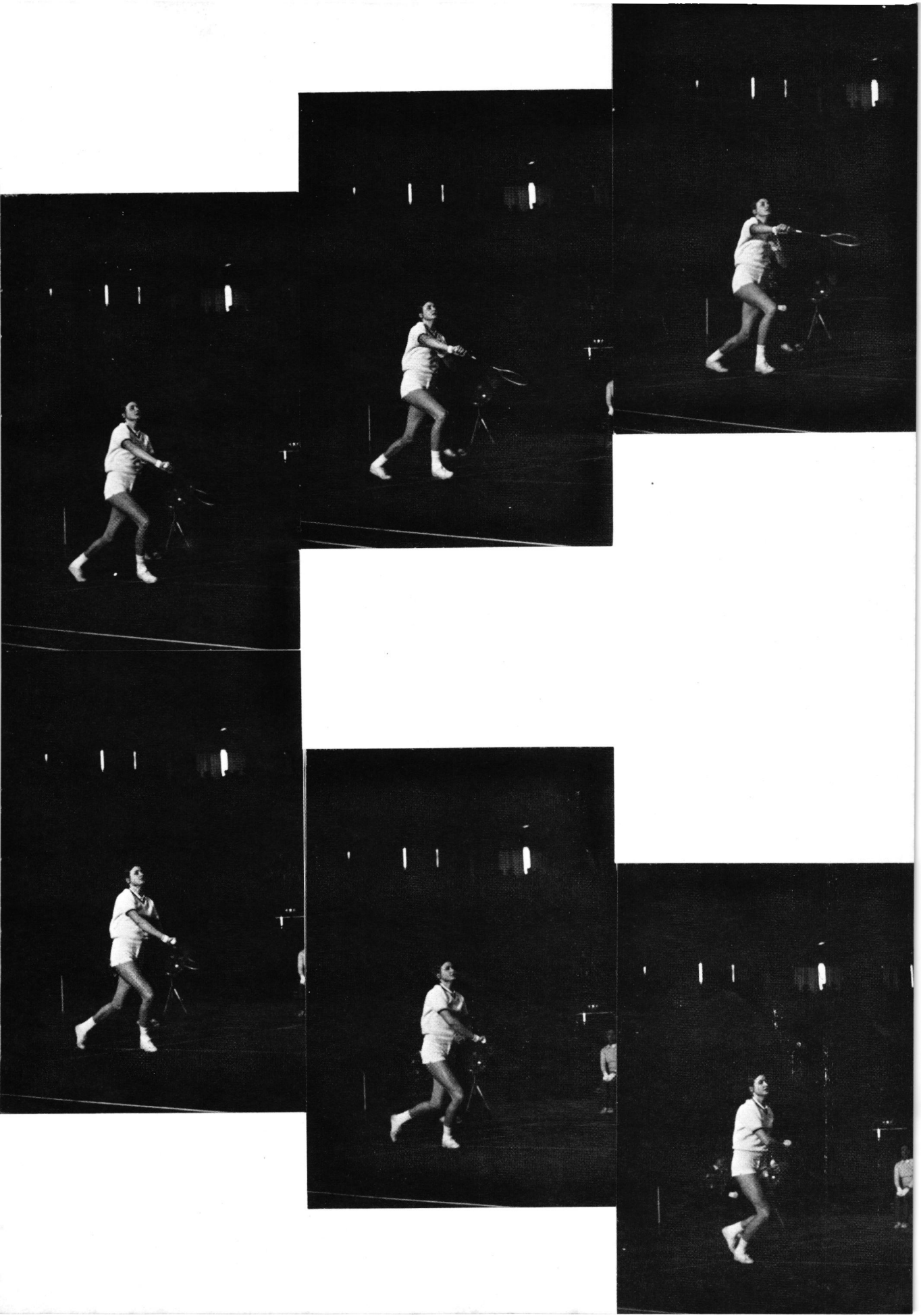


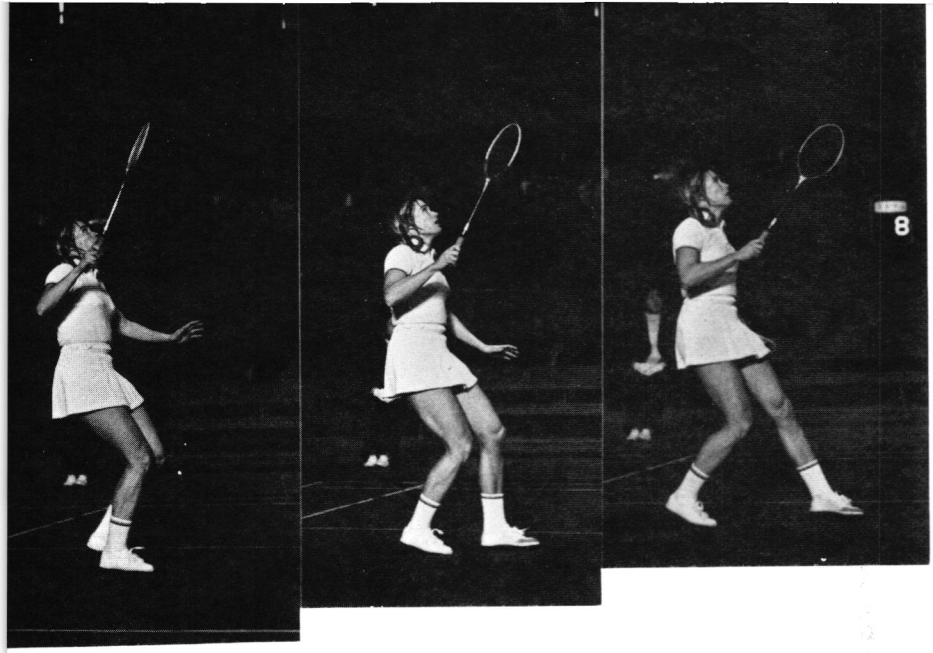


クリアー

ギルクス





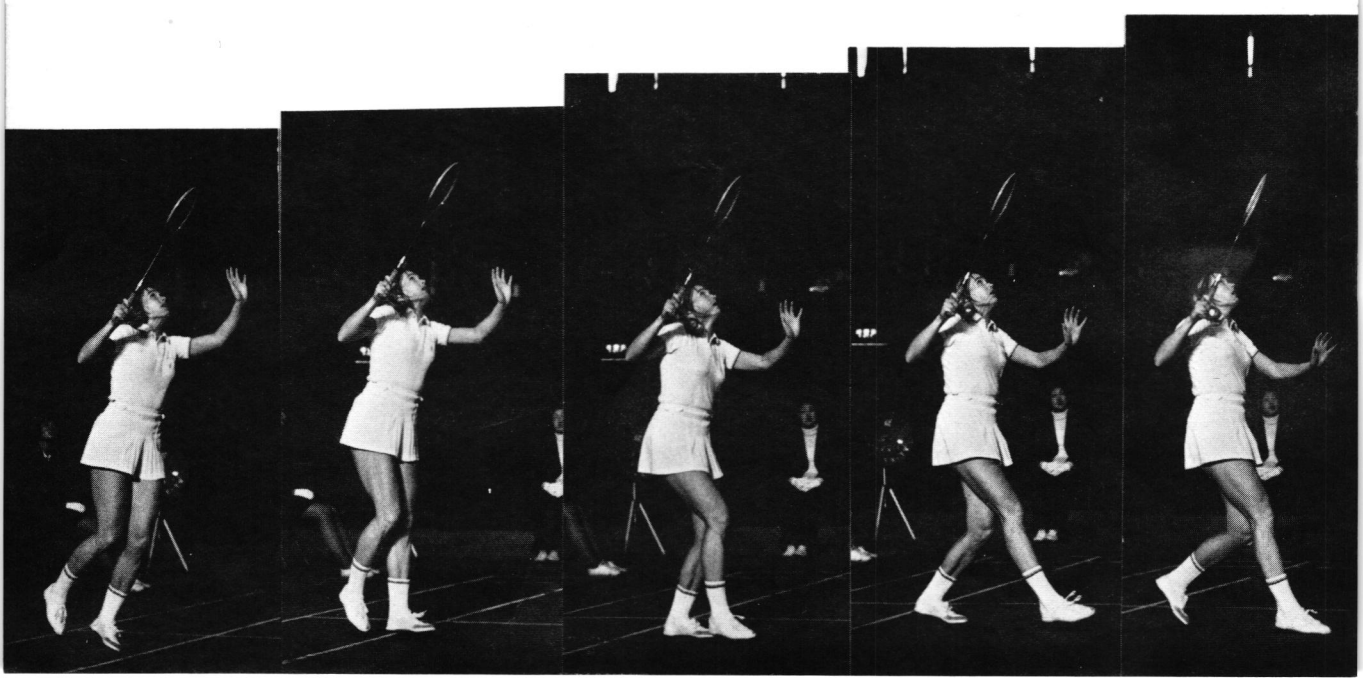


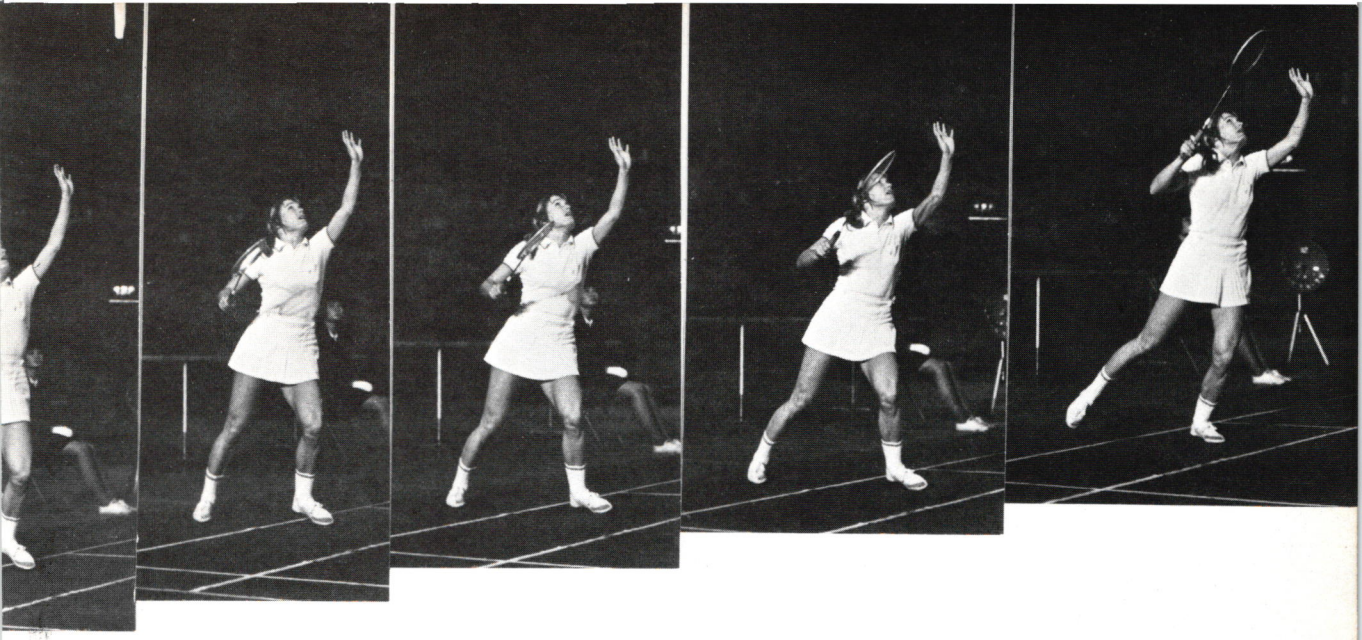
クリアー

ツェドベリ

クリヤーをマスターするあなたへ。中山紀子選手からワン・ポイント・アドバイス。

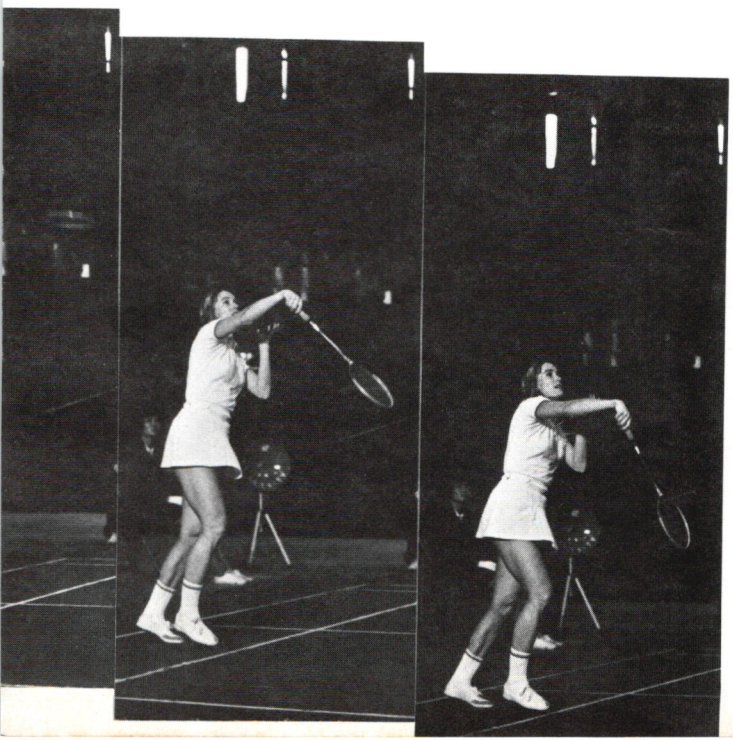
まず相手から返球されてくるフライトを、自分がどのストロークで、どういった球種で、どこへ返球するかを判断する時機ですが、私の場合、多勢の方から『貴方は数手先を読んで返球しているのでしょう』とよくいわれるのですが、決してそのようなことはありません。それは実力が相当離れているような場合は二・三手先を読むことは可能ですし成功もしますが、実力が接近している相手ではそううまくいくものではありません。だって数手先を読む、ということはチョットよく聞こえますが、悪くいえばヤマを張ることでしょう。もし一歩そのヤマがズレた時はそれはお手あげですものね。





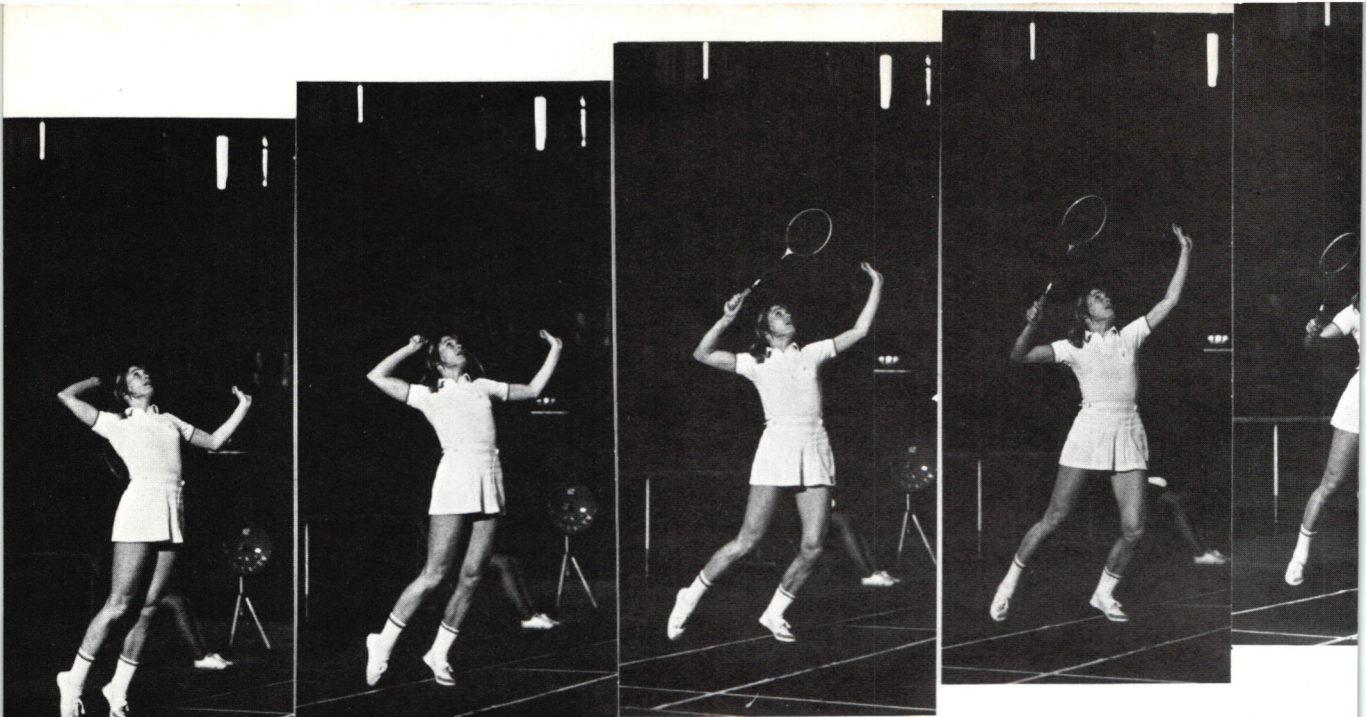
ですから判断の時機というのも、返球しつつある相手の動きと、自分の状態をとっさに判断して、相手はこのフライトで私を後方に釘づけようと狙っているナ。とか、前に落して私の態勢をくずすことを狙っているナ。とかを読んで、それだったら逆に私は相手が前にカケているならうしろを狙ってやろうか。なんて決めるんです。

クリヤーについてのアドバイスは、特に初心者には、飛来するシャトルの動きを目で追う時間と、ラケットを振り出す時間のズレにとまどう方が多いようですのでその点に気を付けたらよいと思います。すなわち、理想的な打点（腕とラケットが無理なくのびきり、そしてやや前方）にシャトルが落ちてきてからラケットを振り出したのでは打点は当然もっと低くなってしまいますから、打ち出されたシャトルは思ったように高く遠くには飛んでくれず、力なく浅いフライトになったりしてしまうのです。ですからラケットを振り出す時機は、打点よりも高い位置にまだシャトルがあるうちに振り出

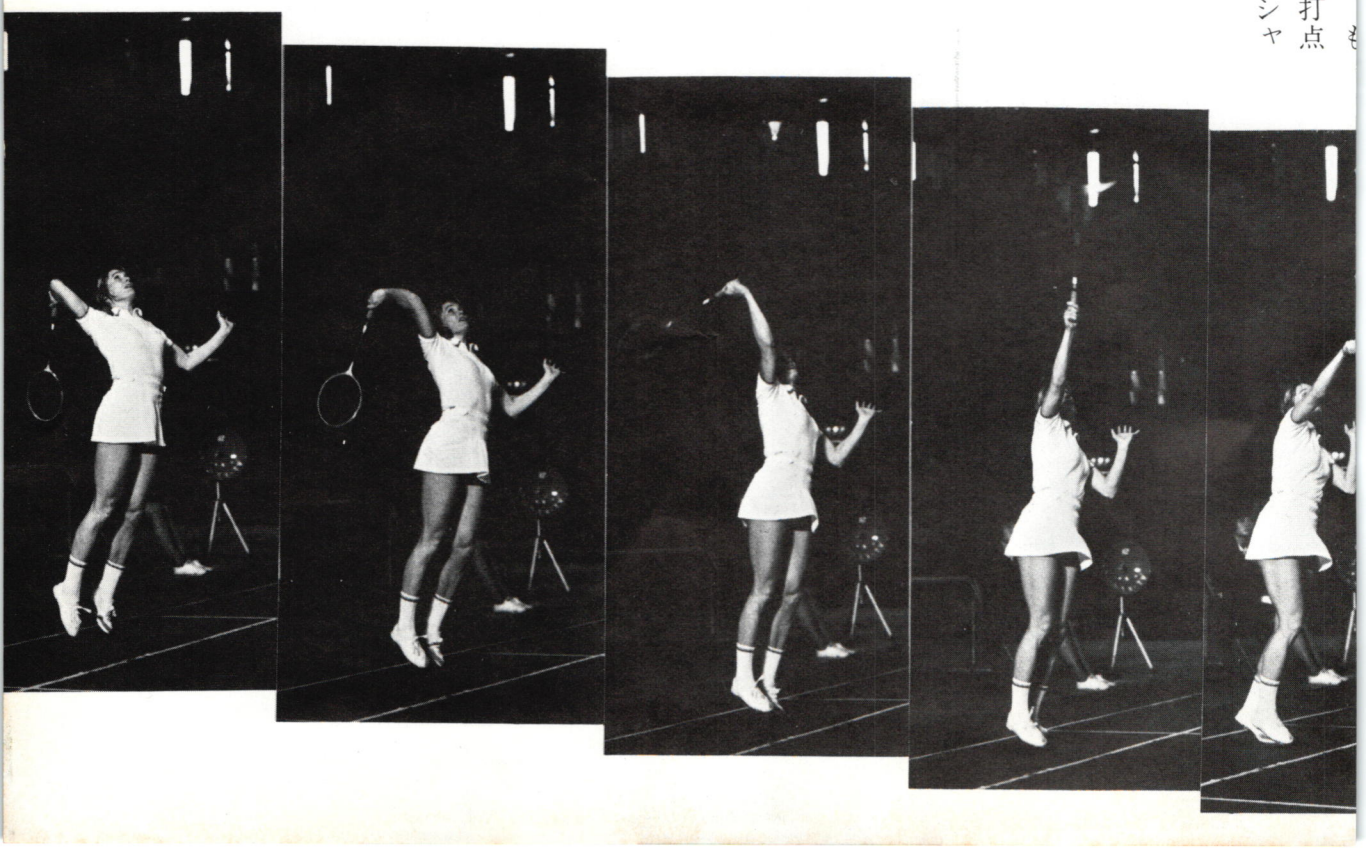


トルが落下してくる時間と振り出しはじめたラケットの面がその打点に到達する時間を合致させるように努めなくてはなりません。このことをタイミングをとるというのでしょうか。

このタイミングをつかむには何といっても数多く打つことが必要です。



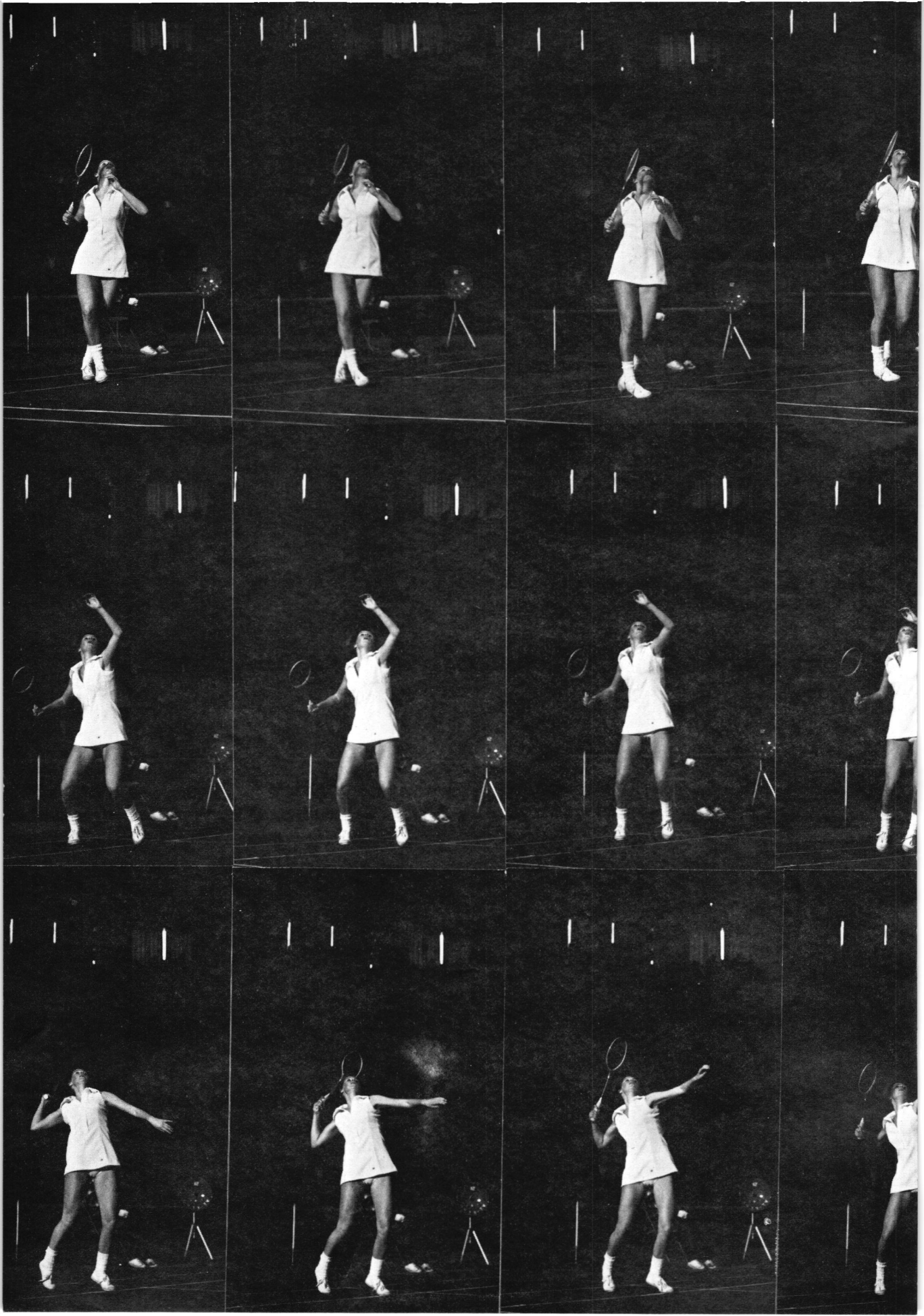
しはじめなくてはなりません。もっとくわしく説明するなら、打点よりも高い位置から打点までシャ





ビューセコム

クリアー

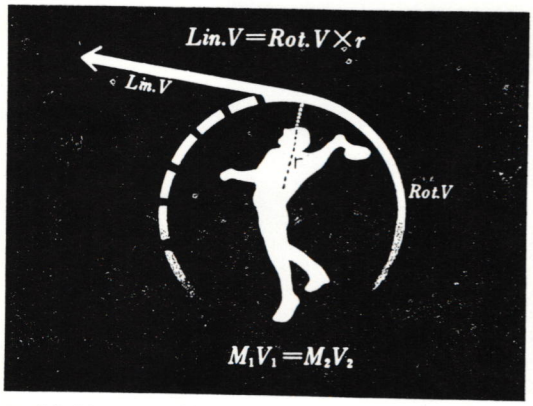




一体製造がラケットを変えた。

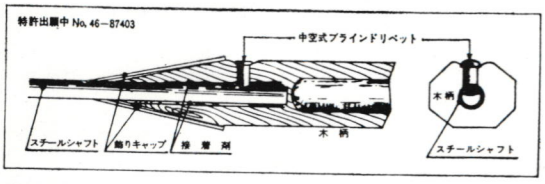
●力学に基づいて製造された、新製品です。

キャリーシリーズ、バトミントンラケットは、従来のシャフトとヘッド(フレーム)を接合した、ステップ付のラケットではなくシャフトとヘッドが一体製造になった、画期的な新製品です。



ハイクリャー、ドロップ、ロビング、ドライブ、スマッシュ、ショートサーブ、ロビングサーブ、ヘアピン、プッシュなど、ゲームの必要場面において、最も効果的な偉力を発揮するという専門家達からの好評を、受けております。

私達は常にプレイヤーの側に立ち、より強靱で軽く、ハイパワーを生み出すラケットを、研究・開発する事に、意欲を燃やしております。これこそキャリー・スピリット(精神)であると、自負しております。責任保証書付きのキャリーを是非一度、お手にとってごらん下さい。

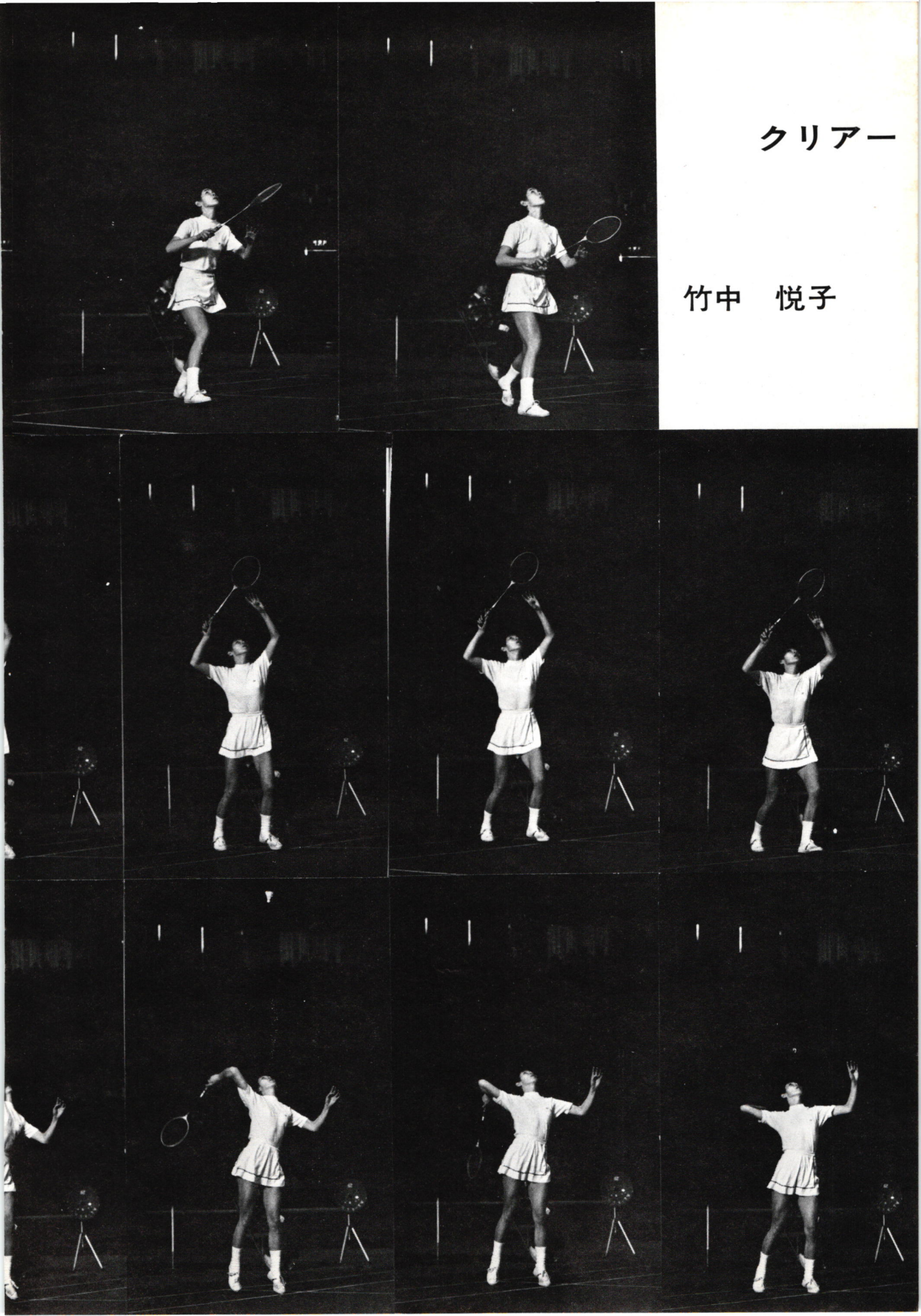


危害防止安全装置を施しているラケットは、いつもプレイヤーの安全をお守りしております。

●キャリー7Sステップ付シャフトフレームのみ ¥3,500
●キャリー7Gストレートシャフトフレームのみ ¥2,500

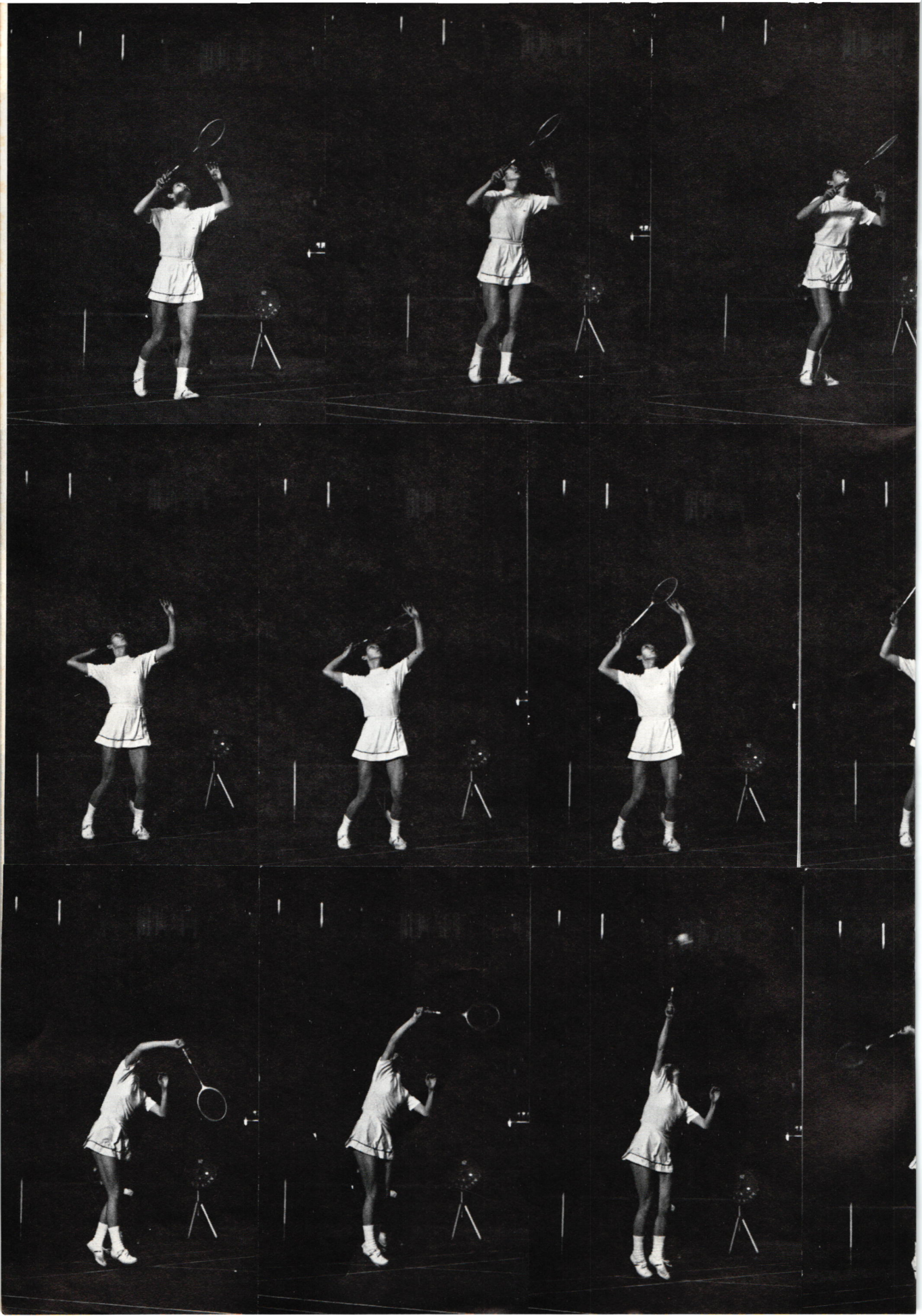
メトロレジャー株式会社

東京都千代田区外神田5-6-4 TEL. 833-3661(代)



クリアー

竹中　悦子





水鳥 検定合格球

ファストゴールド

ファストシルバー

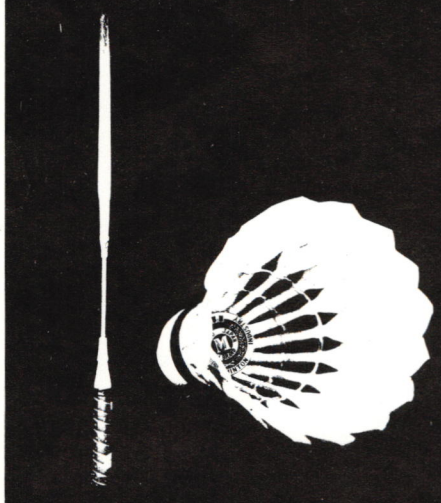




ファスト印シャトルコック 製造発売元

有限会社 ジャワ商会

山形市六日町７の28
電話 0263（22）3994(代表)



N. B. I. のC. M. BRAND

バドミントンの気品
CMの風格

!!ご存じですか!!

★ 我国でシャトルコック製法を一番先に機械化して水鳥シャトルを普及したのはCMです。
★ N.B.I はバドミントン普及発展のために製造から直売システムです。
★ 現金でお申込になれば卸価格でお求め出来ます。

日本バドミントンインダストリ株式会社

東京都三鷹市井ノ頭４－８－７ TEL 0422（47）3331(代)－3

今月のことば

人は失敗から学ぶ、とよくいわれる。これも一面の真理ではあるが、私はむしろ、我我は成功から、より多くのことを学ぶ、と主張したい。

——ケン・クロスリー「バドミントン上達法」

筆者はイングランド協会の主任コーチ。長年、初心者から上級プレーヤーまで、数多くの人を指導してきた〝経験〟がにじみ出た名言である。

確かに、人は失敗から多くのことを学ぶ。負けて反省がなければ〝失敗は成功のもと〟になり得ない。転んでもタダは起きぬ精神は、いつ、いかなるときでも、すべてのものごと、すべての人に必要である。

だが、人に失敗はつきもの。やり方を間違ったばかりに、あるいは、いい指導者を得なかったために、希望がないままに脱落してしまう人も多い。スポーツでは、初心者、中級、トップクラスと、いずれの段階でも、いわゆるスランプに見舞われ、挫折する例が少くない。

では、成功への道はないか。クロスリー氏は要点として次のようにいう。

①基本を守れ。

②しかし、基本を踏みはずさない限りにおいて、自分のもっともぴったりしたやり方を見つけるがいい。人にはそれぞれ個性があり、考え方、体つき、運動能力も違う。

人は失敗よりも 成功から多くのことを学ぶ

③一時にいろんなことをやりたがるな。初心の段階ほど、早く上達したがるために、なんでも一時に手をつけたがる。

④一つのことをいろんなやり方で試してみよ。その中から最良、最適のものが見つかる。

⑤やってみて、うまくいかなかったら、もう一度原点にもどれ。基本原則のどこかを失念しているはずだ。

いわれてみれば、ごく当たり前のことばかりだ。しかし当たり前のことだからこそ、我々はそれを忘れがちになる。初心忘るべからず、とはこのことに違いない。

以上は選手へ向っての発言だが、選手以上に〝成功〟へのカギを握っているのは指導者だろう。ハード・トレーニングが、時に〝しごき〟などと悪くいわれるのは、選手がそれについて行かないからだ。それは指導者に人間的信頼感が欠けているから、という場合が多い。

選手に最も簡単で効果のある刺激は、選手をほめ、チームになくてはならない存在だという自覚を持たせることだ。こういうのはバレーの松平康隆氏。

なるほど松平氏、一試合ごとに異った選手をほめた。もちろん取材記者団に向ってである。表面的にはなばなしい活躍をした選手でなくとも、一発でもいいものを見せた選手については「きょうのヒーローは実は、この選手」といった。

バレーは目下、マスコミの花形。必ず翌日の新聞に載るからできたことだろうし、バレーはチームゲームだから、他の競技と違う点もある。しかし、選手育成術の理屈は一つだろう。

山田真市氏。大変ご無理願った。

愛読者の皆さんへお知らせ

前号で予告した内容をそっくり次号へ持ち越します。

本誌の発行は種々の事情から大部遅れ、読者各位にもご迷惑をかけておりました。このままでは第三種郵便物としての認可も危くなる事態を招き（この場合、郵便料がぐんと高くなる）ますので、急ぎ本号では、連続写真による写真特集を組みました。

ことあと、できるだけ早く次号を発行、八月からは通常のペースに戻すつもりですので、しばらく、ご辛抱下さるよう、お願いいたします。

目下、待機中なのは、中国問題、実業団×学生、沖縄特別国体、ママさん特集、卜杯インターゾーンなど。技術講座関係も、近く日本協会指導委員会を中心に、責任編集態勢が整うことと思います。

このほか、皆さんが、なにか連絡したり質問したりする場合の便利に備えて、全国各協会の名簿なども、近く特集するつもりです。

住所変更の連絡をどうぞ

最近、あて先不明、あるいは間違いで戻ってくる本誌が目立ちます。居所変更は必ず早めにご連絡下さい。

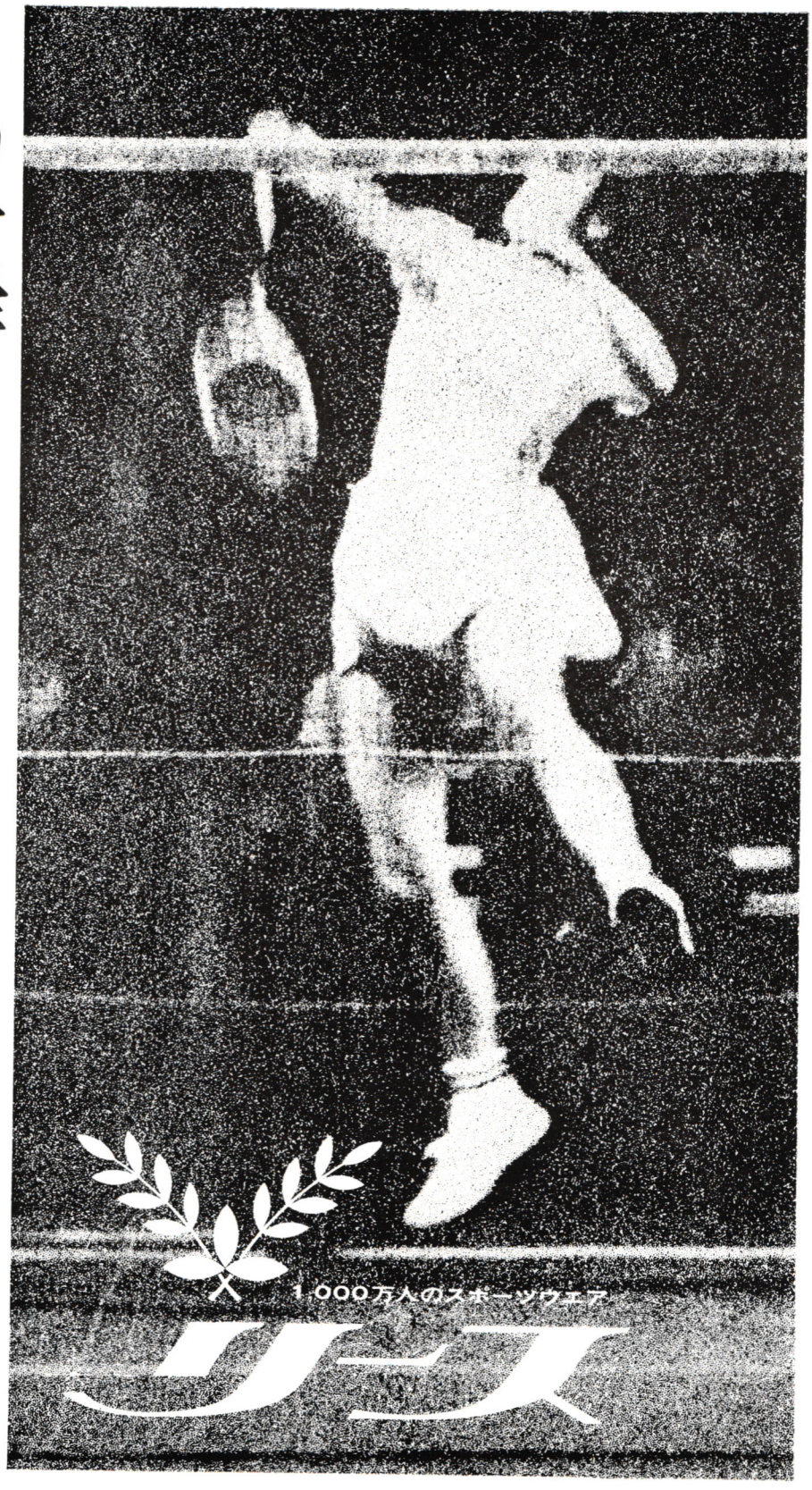
編集室

○…これで本誌の写真特集も3度目となった。連続写真は手間とお金がかかり、いつもやるというわけにはいかないが、ストックとしては、まだ何本か残っているので、今後も折りにふれて、ご紹介していきたい。今回のものは卜杯と国際女子の折りの撮影。カメラはバドミントンにかけては日本一の腕を持つ

【バドミントン界】第43号
昭和48年4月25日　印刷
昭和48年5月1日　発行
編集兼発行人　川端昇市
発行所　東京都渋谷区神南一の一の一　岸記念体育館内　日本バドミントン協会
電話　四六七・三一一一（内線）二五一
四六七・七〇九五（直通）
郵便番号・一五〇
振替口座・東京三二一九三
印刷所　東京都豊島区南大塚二一二九　明宏印刷株式会社
定価　一部　百三十円

©無断転載を禁ず

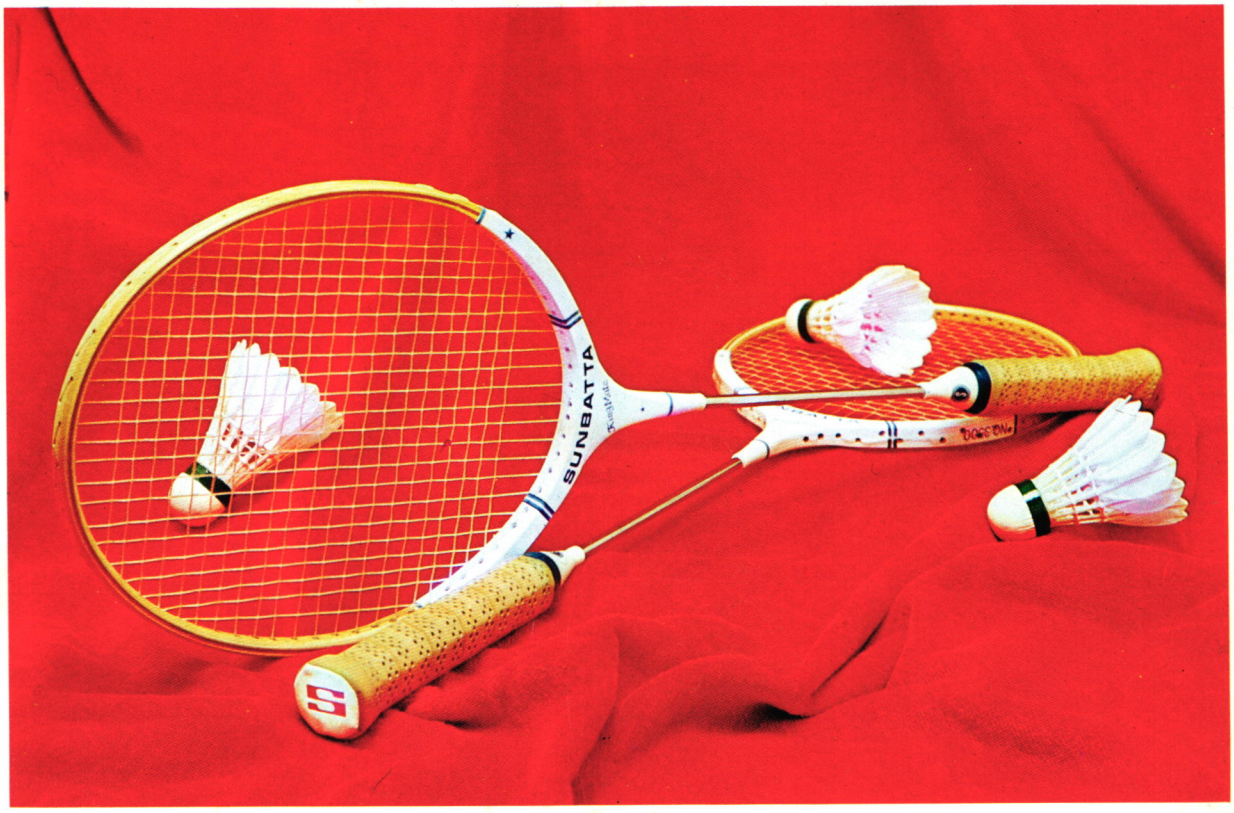
この一瞬!!



あなたはひかる――はげしい動き、ふき出す汗、すべての条件をプレイヤー本位に満たすカワサキの〝リース〟はあなたのウエアです。

K TOKYO
河崎ラケット工業株式会社
東京都台東区台東2-28-5 電話(831)1884・0453

月刊「バドミントン界」第43号
昭和四十八年五月一日発行（毎月一回一日発行）
発行所
東京都渋谷区神南一ノ一ノ一
日本バドミントン協会
定価百三十円



NO.3500 KING MATE SunBatta STRAIGHT PIPE

究明され！
完成された！
BADMINTON RACKET AND SHUTTLE COCK

力学的観点から最新の技術を導入し完成されたラケット。耐久性、飛行距離そしてⅠグレーンのカベを究明されたシャトルコック。

プレーヤーの一挙手一動を観察し対話を続け、プレーヤーが何を求めているか、どのような製品を必要としているかを究明し完成させてまいりました。

国際大会及び国内大会、これらに参加すべく一時の暇もおしみ練習を重ねているプレーヤーの皆様に安心して御使用いただける製品を提供するよう日夜努力を致しております。

SunBatta TOKYO サンバタ